

平成 2 0 年 刊 行

# 消 防 年 報

笛 吹 市 消 防 本 部

# ま え が き

この年報は、笛吹市消防本部の平成19年中における消防諸般の状況を集録し、今後の消防行政等の参考に資するとともに、消防の実態を紹介するために編集したものです。

この年報を通じ、関係各位の消防行政に対するご理解をいただき、ご指導を賜われれば幸甚でございます。なお、各項目については、原則として暦年をもって表し、これによりがたい項目については、それぞれに記載した年・月・日をもって表してあります。

平成20年10月

笛吹市消防本部

# 目 次

1. 概 要	
(1) 笛吹市消防本部のあゆみ	1-7
(2) 笛吹市の位置、地勢、人口	8
(3) 笛吹市消防本部管内図	9
(4) 施 設	10-12
2. 総 務	
(1) 笛吹市消防本部組織図	13
(2) 消防本部・消防署事務分掌	14-17
(3) 職 員	18
① 配置状況	18
② 年令別表	19
③ 勤続年数	19
(4) 教 育	20
(5) 予 算	21
① 平成20年度笛吹市一般会計歳出予算	21
② 平成20年度消防費予算内訳	21
3. 警 防	
(1) 車両配置経過表	22
(2) 通 信	23
① 有線電話 (加入)	23
② 自動車電話	23
③ 消防無線電話等	23
④ 通信指令室通信設備等	23
⑤ 通信系統図	24
(3) 消防相互応援協定書等	25
4. 火災・その他災害	
(1) 火 災	
① 火災概況	26
② 過去5年間に於ける町村別火災発生状況の推移	26
③ 町別火災発生状況 (発生件数)	27
④ 町別火災発生状況 (損害額)	28
⑤ 月別・曜日別火災発生状況	29
⑥ 出火時間別火災発生状況	30
⑦ 原因別火災発生状況	31
(2) その他災害等発生状況	32
(3) 火災・その他災害等覚知別出場状況	32
5. 救 急	
(1) 救急出場概況	33
(2) 過去5年間の救急出場の推移	33
(3) 町別・種別出場件数	34
(4) 町別・種別出場件数表	35
(5) 月別出場状況	36

(6)	種別・曜日別救急出場件数	36
(7)	種別・時間別救急出場件数	37
(8)	休日・夜間救急医療問合せ状況	37
(9)	急病分類傷病程度別搬送人員	37
(10)	年令区分別搬送人員	38
(11)	救急事故発生場所・傷病者住所管内外別搬送人員	39
6.	救    助	
(1)	救助出動概況	40
(2)	事故種別救助活動状況	41
(3)	覚知別出動状況	41
7.	予    防	
(1)	防火対象物件数	42
(2)	中高層建築物数	42
(3)	防火管理等届出状況	43
(4)	消防用設備等設置状況	44
(5)	着工・設置届出受理状況	45
(6)	建築同意届出件数	46
(7)	各種届出状況	47
8.	危    険    物	
(1)	危険物施設状況	48
(2)	指定可燃物、少量危険物施設届出状況	48
(3)	危険物施設比較表	49
(4)	事務処理等実施状況	50
①	申請等件数	50
②	立入検査状況	50
(5)	過去5年間設置・変更の推移	51
9.	広    報    ・    訓    練	
(1)	防火図画ポスターコンクール	52
(2)	広報用映画フィルム(16m/m)一覧	53
(3)	広報実施状況	54
(4)	各種訓練指導状況	55
10.	調    査    等	
(1)	住宅防火診断実施状況	56
(2)	災害弱者消防緊急システム	56
①	設置者数	56
②	通報状況	56
(3)	消防水利現況	57
(4)	管内トンネル状況	58
11.	気    象	
(1)	月別天候	59
(2)	瞬間最大風速7m/s以上の月別区分	59
(3)	月別気象統計	59

(4) 月別風向狀況.....	60
(5) 最高最低氣溫比較.....	60
1 2. 消防團等	
(1) 消防團概要（團員等）.....	61
(2) 消防團概要（車輛・裝備等）.....	62

# 概 要

# 1. 概要

## (1) 笛吹市消防本部のあゆみ

昭和44年4月28日	県消防防災課において「市町村消防力広域促進要綱」を発表
〃 9月29日	県消防防災課主催の「消防力広域化打合せ会」を東八代地方県民室において開催、消防事務担当課長及び消防主任が出席。県消防防災課より説明があり関係町村の意向及び意見交換を行なった。
〃 10月9日	郡町村会において、広域消防について協議を行なった。
昭和45年4月23日	郡町村会、議長会定期総会において広域消防について東八代地方県民室長から説明があり意見交換を行なった。
〃 5月18日	東八代郡町村自治研究班(町村総務課長)が発足し、消防力広域化を本年の研究課題とし、調査研究することとした。
〃 6月23日	町村消防担当課長及び消防主任による打合せ会を開催し、県消防防災課から「消防力広域化及び常備消防」について説明があり、各町村の意見交換を行なった。
〃 6月29日	郡町村会の席上、6月23日開催の打合せ会の結果を説明し、関係町村の意見交換を行なった。
〃 7月28日	郡町村会、郡議長会共同主催による「消防力広域化及び常備消防」についての研究会を開催した。
〃 9月16日	管内各町村消防団長、消防担当課長及び消防主任出席のもとに「消防力広域化研究会」を開催した。
〃 9月25日	自治研究班幹事会を開催し、消防力広域化及び常備消防について特に財政問題を中心に協議を行なった。
〃 10月7日	郡町村会において、広域消防促進について重ねて協議を行なった。
〃 10月16日	郡町村会の席上「広域消防設置」について協議した。
〃 10月29日	郡町村会において、石和町から出された本署設置の条件について、協議を行なったが結論は得られなかった。
〃 11月16日	郡町村会において広域消防設置について協議を行ない、11月20日開催予定の郡町村会において結論が得られるよう各町村とも地域事業を分析し、検討を行なうことにした。
〃 11月20日	郡町村会を開催し、昭和46年4月1日発足を目標に、「広域消防設置をすること」で意見の一致をみ、設置への最終的結論を得た。
〃 11月30日	消防組織整備促進協議会設立準備を開催した。
〃 12月9日	東八消防組織整備推進協議会設立総会を開催し、規約の制定、事業計画、予算の決定とあわせて役員を選出を行なった。

昭和46年1月6日	事務局において、東八消防組織整備計画の原案作成作業に着手。原案を完成した。
～1月20日	
〃 1月18日	山梨県知事に昭和45年度広域消防組織整備促進補助金交付申請書の提出を行なった。
〃 1月27日	第1回理事会を開催し、東八消防組合理約(案)東八消防組織整備計画(案)及び今後の事業日程について審議を行なった。
〃 3月18日	各町村議会で議決された東八消防組合理約をとりまとめ、山梨県知事に一部事務組合設立許可申請書の提出を行なった。
〃 〃	一部事務組合の設立が許可された。(昭和46.3.18山梨県指令地第3-59号)
〃 3月26日	東八消防組合が設立されたため、消防組織整備推進協議会を解散した。初代管理者に後藤通夫氏(石和町長)が就任した。
〃 4月1日	石和町市部小林公園内の市部中央公民館内に、東八消防本部及び東八消防署が設置され、初代消防長に坂名井史朗が就任した。職員定数60名と決定された。
〃 4月5日	東八消防組合理事会が開催された。
〃 4月16日	東八消防組合議会臨時会が招集された。議長に杉原明氏(石和町議会議長)が選任された。
〃 4月29日	二代目管理者に佐野猛氏(石和町長)が就任した。
〃 6月1日	職員8名をもって警防及び救急業務を開始した。(ポンプ車1、救急車1)消防組織法による政令指定(自治省告示第110号)。
〃 11月23日	石和町下平井204番地内に東八消防組合、東八消防本部署、中道町右左口3187番地内に中道出張所の庁舎建設が着工された。
昭和47年3月28日	庁舎全部の工事が完了したので、東八消防組合設立並びに庁舎竣工記念式典を開催した。
昭和47年4月1日	新庁舎に移転を完了し、職員29名をもって全面的に消防業務を開始した。
昭和48年8月	職員定数条例を改正し、37名に減じた。
昭和49年3月31日	東八消防本部署新館1階車庫が竣工した。
〃 10月15日	東八消防本部署新館2階が竣工した。
昭和50年7月1日	東八消防本部署新館3階が竣工した。
〃 〃	御坂町金川原966番地7内に東部出張所を開設した。
〃 7月16日	境川村小山1678番地6内に中部出張所を開設した。
昭和51年4月1日	職員定数条例を改正し、43名とした。
昭和52年3月31日	高圧ガス製造所(自己呼吸器ボンベ高圧空気充填所・オイルレスコンプレッサー使用)が完成した。
〃 〃	東八消防本部に水槽付ポンプ自動車兼化学車兼給水車4台を整備した。
昭和52年3月31日	消防用無線電話247局の整備が完了し、これで管下全町村及び集落まで無線網が完成した。



〃	10月30日	東八消防本部構内に自家給油所（地下式10klタンク）及び消火貯水槽（A80m <sup>3</sup> ）が完成した。
〃	11月15日	議長に早川芳郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	12月20日	東八消防本部に地震対策自家発電装置を設置した。
昭和53年	4月30日	駐車場兼訓練場設置のため用地2,178m <sup>2</sup> を取得した。
〃	8月30日	本部庁舎4階及び高所見張所（370m <sup>2</sup> ）が完成した。
昭和54年	4月	職員待機宿舎設置のための用地748.0m <sup>2</sup> を取得した。
〃	4月29日	管理者に天野建氏（石和町長）が就任した。
〃	5月	訓練場夜間照明設備（4基、18Kワット）が完成した。
〃	8月	大震対策として小型ポンプ付水槽車（2,000m <sup>3</sup> ）を本署に配備した。
昭和55年	3月27日	議長に風間通利氏（御坂町議会議長）が選任された。
〃	4月1日	消防長に須田秀誉が就任した。
〃	9月	職員待機宿舎整備のため用地518m <sup>2</sup> 、建物175m <sup>2</sup> （木造2階瓦葺）を取得した。
〃	12月11日	議長に岩間芳郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	〃	職員定数条例を改正し、46名とした。
昭和56年	12月26日	議長に三橋皓太郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	〃	本部車庫増築（72.0m <sup>2</sup> ）シャッター工事が完成した。
昭和57年	3月23日	東八消防組合設立10周年式典を行なった。
〃	9月30日	消防救急指令台を整備した。
〃	10月2日	消防長に早川卓が就任した。
〃	11月10日	中央自動車道西宮線全面開通に伴ない救急業務を開始した。
昭和58年	1月6日	東八消防本部本部旗を樹立した。
〃	3月25日	気象観測装置を設置した。
〃	〃	大震対策として車両分散配置用車庫（144m <sup>2</sup> ）を新築した。
〃	3月31日	一部事務組合複合化に伴ない、東八消防組合を解散した。
〃	4月1日	広域行政事務組合の設立が許可され、東八代広域行政事務組合東八消防本部として発足する。職員定数45名とした。
		代表理事に天野建氏（石和町長）が就任した。
		議長に三橋皓太郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	11月26日	職員定数条例を改正し、50名とした。
〃	12月13日	大震対策として電源車（15KVA）を本署に配備した。
〃	12月22日	議長に田中満穂氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	12月27日	東八代広域行政事務組合職員の定年等に関する条例を制定した。
昭和59年	12月28日	住民の訓練用として本部屋上に垂直式救助袋を設置した。
昭和60年	8月31日	東八消防署東部出張所に水槽（1,500ℓ）付ポンプ自動車を更新配備した。

昭和60年10月29日	議長に若杉博氏（石和町議会議長）が選任された。
〃 10月31日	東八消防本部庁舎2階を改築した。
〃 12月6日	東八消防署に化学消防ポンプ自動車（型水槽1,300ℓ、薬液500ℓ）を配備した。
〃 12月18日	東八消防署中道出張所庁舎改築並びに車庫（98㎡）を新築した。
昭和61年7月25日	東八消防署中道出張所に水槽（1,300ℓ）付ポンプ自動車を更新配備した。
〃 9月8日	東八消防署庁舎を改修した。
〃 12月25日	東八消防署にはしご付消防自動車を更新配備した。
昭和62年4月1日	消防長に相原梅夫が就任した。
〃 〃	職員定数条例を改正し55名とした。
〃 7月21日	東八消防署中部出張所に水槽（1,300ℓ）付ポンプ車を更新配備した。
〃 10月1日	東八消防署に指揮車を更新配備した。
〃 12月8日	東八消防署に複信式救急無線設備を設置し救急業務の円滑化を図った。
〃 12月26日	組合議会議長に筒井照光氏（石和町議会議長）が選任された。
昭和63年2月29日	東八消防署に救助工作車を更新配備した。
〃 3月28日	職員定数条例を改正し57名とした。
〃 4月1日	東八代広域行政事務組合施設設備基金条例を制定した。
〃 〃	消防本部・署の機構改革を行ない消防本部を2課4係、消防署を4係制とした。
〃 12月26日	組合議会議長に内川勝太郎氏（石和町議会議長）が選任された。
平成元年3月25日	東八消防署に救急車（2B型）を更新配備した。
〃 4月1日	芦川村の火災・救急対応のため職員1人が役場内に常駐し、業務を開始した。
〃 9月7日	東八消防署に「ジープ型」事務連絡車を配備した。
〃 10月30日	組合議会議長に古屋太朗氏（石和町議会議長）が選任された。
平成2年4月1日	職員定数条例を改正し60名とした。
〃 4月26日	東八消防本部に事務連絡車を更新配備した。
〃 12月1日	代表理事に石原昭夫氏（石和町長）が就任した。
〃 12月17日	救助訓練塔施設を更新、整備した。
平成3年3月13日	東八消防署に救急車（2B型）を更新、配備した。
〃 4月1日	緊急通報システム（ふれあいペンダント）を設置、運用開始した。
〃 8月15日	東八消防本部に広報車を更新配備した。
〃 12月26日	組合議会議長に志村典夫氏（石和町議会議長）が選任された。
平成4年4月1日	消防緊急通信指令施設を導入、運用開始した。
〃 〃	職員定数条例を改正し、66名とした。
〃 7月23日	（財）日本消防協会から救急車（2B型）の寄贈を受け、東八消防署に配備した。
〃 8月28日	東八消防署に事務連絡車2台を更新配備した。
〃 10月1日	職員の週40時間勤務体制を試行実施した。
〃 10月20日	消防本部2、3階の改装を行なった。

平成5年3月23日	東八消防署に救急車(2B型)を更新配備した。
〃 3月29日	組合議会議長に望月利夫氏(石和町議会議長)が選任された。
〃 3月30日	携帯無線機(39基)を更新配備した。
〃 4月1日	職員定数条例を改正し、75名とした。
〃 〃	消防長に、内藤勝が就任した。
〃 7月20日	東八消防署屋上防水工事を行なった。
〃 12月27日	組合議会議長に竹村孝氏(石和町議会議長)が選任された。
平成6年1月1日	職員の週40時間勤務体制を完全実施した。
〃 10月31日	東八消防署中道出張所に事務連絡車を配備した。
〃 12月20日	はしご付消防自動車の分解整備点検を行なった。
〃 12月26日	組合議会議長に田中和芳氏(石和町議会議長)が選任された。
平成7年3月30日	東八消防署に消防ポンプ自動車(CD-1型)を更新配備した。
〃 3月31日	救急の高度化に伴う救急救命士用の救急資機材を救急車1台に装備した。
〃 10月1日	組合議会議長に網倉昌司氏(石和町議会議長)が選任された。
〃 〃	訓練場兼駐車場用地(下平井277~1…1,438㎡、同…270.39㎡)を借用し、舗装工事を完了した。
平成8年3月12日	用地(下平井204~2)756.46㎡を取得した。
〃 3月28日	東八消防署に高圧ポンプ付水槽車(4,000ℓ)を更新配備した。
〃 6月17日	山梨県遊技業協同組合から指令車(4WD)の寄贈を受けた。
〃 10月7日	組合議長に上野定治氏(石和町議会議長)が選任された。
〃 11月14日	甲府商工信用金庫から救急車(2B型)の寄贈を受けた。
平成9年1月17日	東八消防本部・署庁舎建設基本計画書が完成した。
〃 4月1日	消防長に、吉原正弘が就任した。
〃 5月30日	芦川出向車両(多目的車)を更新配備した。
〃 6月23日	中道町右左口3188番地(614.0㎡)を訓練場兼駐車場用地として借用し、舗装工事を完了した。
〃 10月1日	本部、署及び出張所の組織を改正し、2課16係とした。
〃 10月31日	物資搬送用トラックを更新配備した。
〃 11月5日	土地(305.34㎡)を石和町に売却した。
〃 12月25日	組合議長に野沢勝利氏(石和町議会議長)が選任された。
平成10年3月7日	東八消防本部、署庁舎建設実施設計書が完成した。
〃 3月27日	自家用給油取扱所を移設した。
平成10年4月30日	用地(下平井243外)583.34㎡を取得した。
〃 12月1日	東八消防署に高規格救急車を更新、配備した。
平成10年12月24日	組合議長に井上忠雄氏(石和町議会議長)が選任された。
平成11年3月25日	組合議長に梶原知義氏(御坂町議会議長)が選任された。

平成11年 3月31日	東八消防署に倉庫 (128.70㎡) を新築した。
〃 3月31日	東八消防署にホース乾燥塔及び水槽設置工事が完成した。
〃 11月22日	東八消防署に水槽付消防車 (1,700ℓ) を更新、配備した。
平成12年 4月 1日	消防長に志村康彦が就任した。
〃 5月18日	組合議長に上野元昭氏 (御坂町議会議長) が選任された。
〃 7月20日	東八消防本部旗を更新した。
〃 10月 1日	火災、救急統計システムを導入した。
〃 〃	本部、署及び出張所の組織を改正し 2課22係とし、勤務体制を三部制に移行した。
〃 10月13日	東八消防署東部出張所に水槽付消防ポンプ車 (1,700ℓ) を更新配備した。
平成13年 3月22日	日本損害保険協会から高規格救急車の寄贈を受けた。
〃 6月13日	組合議長に雨宮良孝氏 (一宮町議会議長) が選任された。
〃 8月14日	用地 (下平井205-1) 281.7㎡の土地交換を完了した。
〃 10月30日	東八消防署中道出張所に水槽付消防ポンプ車 (1,700ℓ) を更新配備した。
平成14年 3月 6日	日本損害保険協会から化学消防ポンプ車の寄贈を受けた。
〃 5月23日	東八消防本部に事務連絡車 2台を更新配備した。
〃 10月 4日	東八消防署中部出張所に水槽付消防ポンプ車 (1,700ℓ) を更新配備した。
〃 11月19日	代表理事に荻野正直氏 (石和町長) が就任した。
平成15年 4月 1日	消防長に中込光夫が就任した。
〃 7月11日	組合議長に樋口猛氏 (八代町議会議長) が選任された。
〃 9月17日	東八消防署に広報車を更新配備した。
〃 11月28日	東八消防署に救助工作車を更新配備した。
〃 12月17日	東八消防本部、署庁舎免震構造基本設計書、実施計画書が完成した。
平成16年 1月 1日	職員定数条例を改正し、83名とした。
〃 2月10日	東八消防本部、署庁舎建設起工式を行った。
〃 3月30日	日本損害保険協会から高規格救急車の寄贈を受けた。
〃 4月 1日	本部の組織を改正し、3課6係とした。
〃 7月26日	東八消防署に広報車を更新配備した。
〃 10月12日	組合構成町村の内 4町1村 (石和町・御坂町・一宮町・八代町・境川村) と東山梨郡春日居町が合併し、笛吹市となる。
〃 〃	東山梨消防本部より山梨消防署春日居分署を移管された。
〃 〃	職員定数条例を改正し90名とした。
〃 11月22日	代表理事に荻野正直氏 (笛吹市長) が就任した。
〃 12月 1日	東八消防本部、署庁舎部分の工事完了により開署式を催した。
〃 12月 6日	旧庁舎の解体開始。
〃 12月 7日	東八代広域行政事務組合の構成市町村が 1市、1町、2村となり組合議長に龍澤敦氏 (笛吹市議会議長) が選任された。

平成16年12月24日	東八消防署春日居出張所庁舎改築並びに車庫（60.78㎡）を新築した。
平成17年 3月 3日	東八消防本部・署庁舎及び訓練塔の工事が完了し庁舎落成式典を催した。
〃 9月16日	東八消防署に消防ポンプ自動車（CD-1）を更新配備した。
平成18年 2月20日	組合構成市町村の内、豊富村が中巨摩郡2町村と合併し中央市となり離脱し、1市1町1村となった。
〃 3月 1日	組合構成市町村の内、中道町が甲府市と合併し甲府市となり離脱し、1市1村となった。
〃 3月 6日	携帯119番直接受信装置を設置し、運用開始した。
平成18年 4月 1日	消防長に中村健が就任した。
〃 〃	東八消防署中道出張所を甲府地区消防本部に移管した。
7月31日	組合構成市村の笛吹市と芦川村の合併に伴い、東八代広域行政事務組合（東八聖苑は継続）より東八消防本部が離脱する。
〃 8月 1日	組合構成市村の笛吹市と芦川村が合併し、笛吹市となる。 本部名を笛吹市消防本部、署名を笛吹市消防署に名称変更した。
平成19年 1月17日	春日居出張所に高規格救急車を更新配備した。
〃 4月 1日	消防長に宇野光男が就任した。
平成20年 3月19日	笛吹市消防署にはしご付き消防自動車（3.5m先端屈折式伸縮水管付）を更新配備した。
〃 4月 1日	消防長に金井一貴が就任した。
〃 〃	職員定数条例を改正し85名とした。

(2) 笛吹市の位置、地勢、人口

(平成20年4月1日現在)



(平成20年4月1日現在)

区 分	笛 吹 市
面 積 ( km <sup>2</sup> )	201.92
標 高 ( m )	267
集 落	127
山 林 面 積 ( km <sup>2</sup> )	118.1
山 林 面 積 率 ( % )	58.50
人 口	72,364
世 帯 数	26,221

※ 人口、世帯数は、住民基本台帳による。

(3) 笛吹市消防本部管内図



消防庁舎の所在地・署間の距離

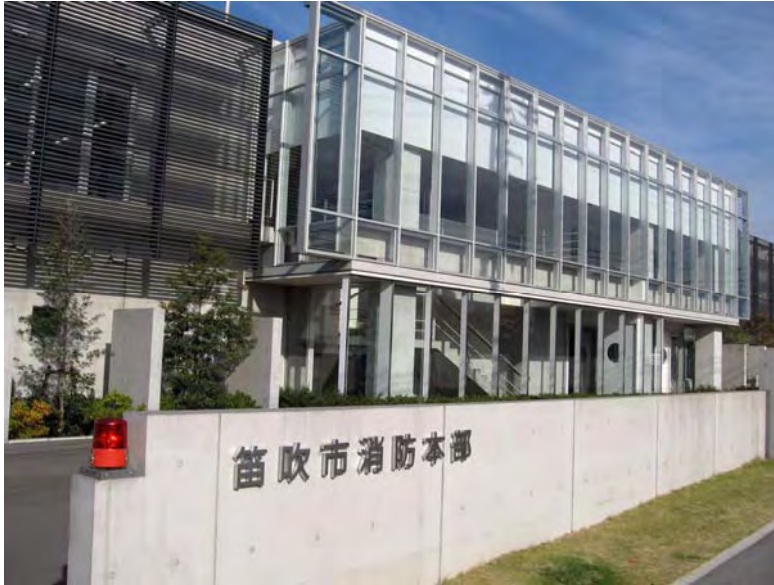
笛吹市消防本部 笛吹市消防署		山梨県笛吹市石和町下平井204番地	
笛吹市消防署	中部出張所	山梨県笛吹市境川町小山1678番地6	署から 6.4km
	東部出張所	〃 御坂町金川原966番地7	署から 4.6km
	春日居出張所	〃 春日居町加茂97番地2	署から 3.6km

## (4) 施設

(平成20年4月1日現在)

機関等	区分	所在地	敷地	庁舎及び設備
笛吹市 消防本部		笛吹市石和町下平井204番地 TEL 055 (261) 0119 FAX 055 (262) 8535	6,242.59㎡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎・免震構造 耐火造2階建2,752.54㎡ (1階 署事務所、仮眠室、通信室、装具室、車庫) (2階 本部事務所、組合事務所、講堂)</li> <li>・高圧ガス製造所、耐火造1階建42.83㎡</li> <li>・ボイラー室、耐火造1階建12㎡</li> <li>・自家発電設備80kVA 100v-50kVA</li> <li>・太陽光発電設備4Kw</li> <li>・変電設備 450Kw</li> <li>・防火貯水槽100㎡有蓋</li> <li>・自噴井戸 (ホース洗浄、貯水槽、水槽車充水用)</li> <li>・倉庫、簡易耐火造1階建128.70㎡</li> <li>・救助訓練塔、簡易耐火造434.㎡</li> <li>・訓練場兼駐車場</li> <li>・照明設備</li> </ul>
		下平井 277-1、270番地		1,477㎡
		計	7,719.59㎡	・延面積 3358,07㎡
東部出張所		笛吹市御坂町金川原966番地7 TEL 055 (262) 1190	1,929㎡	・庁舎車庫、耐火造1階建233.27㎡
中部出張所		笛吹市境川町小山1678番地6 TEL 055 (266) 3891	726㎡	・庁舎車庫、耐火造1階建221㎡
春日居出張所		笛吹市春日居町加茂97番地2 TEL 0553 (26) 6119	426㎡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎、耐火造1階建132㎡</li> <li>・簡易耐火造1階建60.78㎡</li> </ul>





1階 消防署・通信指令室

2階 消防本部・講堂

庁舎外観

訓練塔



通信指令室



東部出張所

中部出張所



春日居出張所

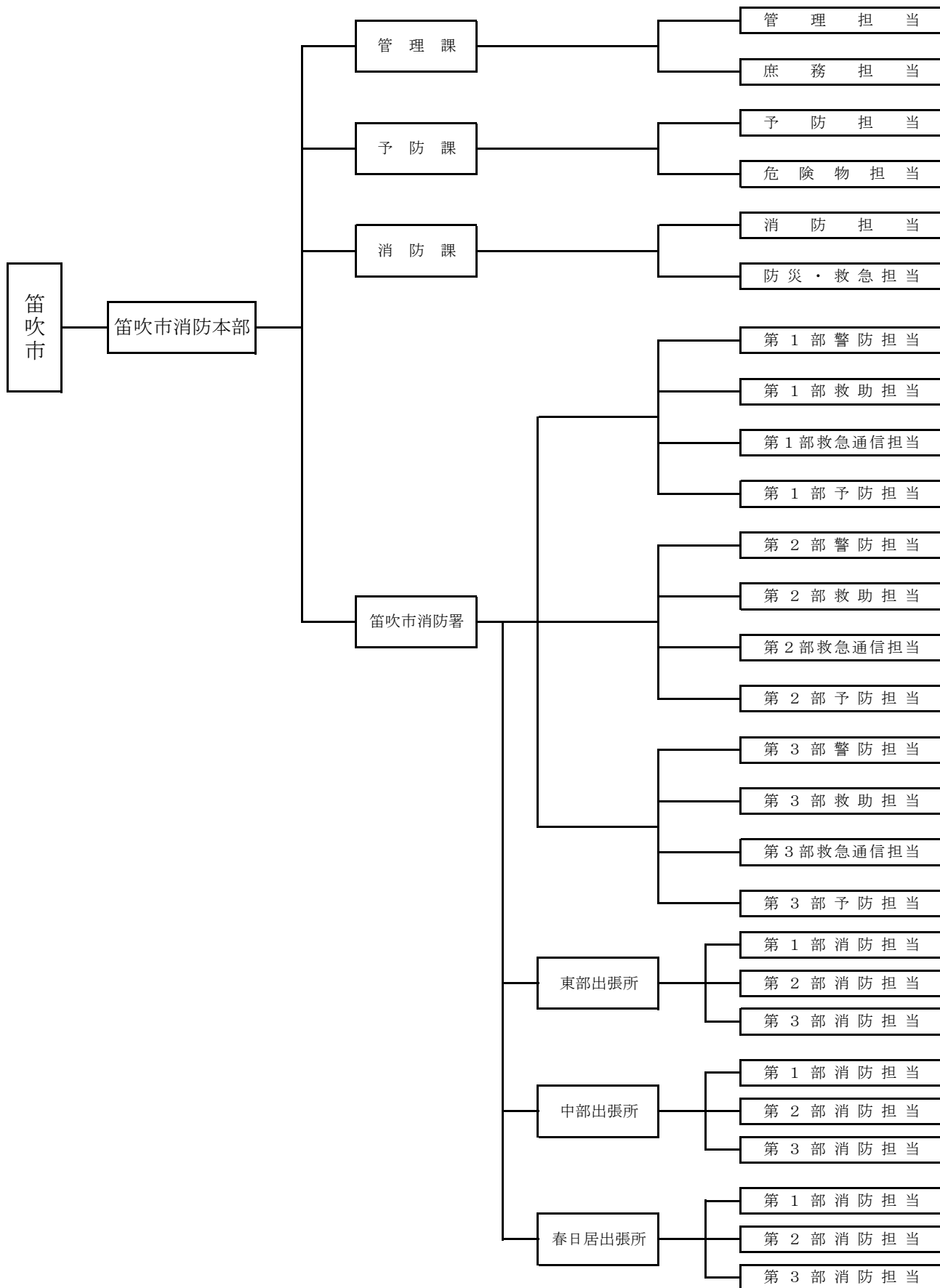


# 総務

## 2. 総務

### (1) 笛吹市消防本部組織図

平成20年4月1日現在



(2) 消防本部・消防署事務分掌

管 理	庶務担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 本部及び署の業務調整及び企画に関すること。</li> <li>(2) 組織及び分掌事務の配分に関すること。</li> <li>(3) 儀式、表彰に関すること。</li> <li>(4) 公印の保管に関すること。</li> <li>(5) 文書の收受、発送及び総括指導に関すること。</li> <li>(6) 職員の任免、分限、懲戒その他人事及び服務に関すること。</li> <li>(7) 職員の配置に関すること。</li> <li>(8) 職員の研修、教養及び資格取得に関すること。</li> <li>(9) 職員の福利厚生及び公務災害補償に関すること。</li> <li>(10) 消防職員委員会に関すること。</li> <li>(11) 消防長会等に関すること。</li> <li>(12) 参与に関すること。</li> <li>(13) 広報広聴に関すること。</li> <li>(14) 分掌事務に係る規定等に関すること。</li> <li>(15) 分掌事務に係る統計及び各種統計に関すること。</li> <li>(16) その他課・担当に属さない事項</li> </ul>
	管理担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 会計及び経理に関すること。</li> <li>(2) 財産等総合維持管理に関すること。</li> <li>(3) 物品の調達及び処分に関すること。</li> <li>(4) 消防庁舎及び附属施設等の整備に関すること。</li> <li>(5) 給貸与品の支給に関すること。</li> <li>(6) 事業計画及び消防財政計画に関すること。</li> <li>(7) 分掌事務に係る規定等に関すること。</li> <li>(8) 分掌事務に係る統計に関すること。</li> </ul>
消 防 課	消防担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 火災、救助の対策及び消防計画に関すること。</li> <li>(2) 消防相互応援協定に関すること。</li> <li>(3) 消防車両等の整備及び総括管理に関すること。</li> <li>(4) 消防資機材等の整備及び統括管理に関すること。</li> <li>(5) 救助業務に関すること。</li> <li>(6) 消防通信施設等の整備及び管理に関すること。</li> <li>(7) 災害弱者消防緊急通信システム事業に関すること。</li> <li>(8) 防災関係機関等の連絡調整に関すること。</li> <li>(9) 消防協会及び消防協力会等に関すること。</li> <li>(10) 分掌事務に係る規定等に関すること。</li> <li>(11) 分掌事務に係る統計及び消防統計の総括管理に関すること。</li> <li>(12) その他消防業務に関すること。</li> <li>(11) 分掌事務に係る証明に関すること。</li> <li>(12) 本部からの特命事項。</li> </ul>

消 防 課	防 災 救 急 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 救急業務の計画及び調査に関すること。</li> <li>(2) 救急隊の運用管理に関すること。</li> <li>(3) 救急救助資機材等の整備及び総括管理に関すること。</li> <li>(4) 医療関係機関及び防災関係機関等の連絡調整に関すること。</li> <li>(5) 地震その他の災害等の対策及び消防計画に関すること。</li> <li>(6) 自主防災組織に関すること。</li> <li>(7) 分掌事務に係る規定等に関すること。</li> <li>(8) 幼少年、婦人防火委員会等の火災予防関係団体の育成指導に関すること。</li> <li>(9) 分掌事務に係る統計及び消防統計の総括管理に関すること。</li> <li>(10) その他救急防災業務に関すること。</li> </ul>
予 防 課	予 防 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 防火対象物に対しての火災予防対策及び地震防災応急計画に関すること。</li> <li>(2) 火災予防思想の普及及び各種防火運動に関すること。</li> <li>(3) 建築同意事務に関すること。</li> <li>(4) 消防用設備等及び電気施設に関すること。</li> <li>(5) 火災原因調査に関すること。</li> <li>(6) 防火対象物の査察計画及び査察に関すること。</li> <li>(7) 防火管理者の育成及び業務指導に関すること。</li> <li>(8) 防火対象物の表示、公表に関すること。</li> <li>(9) 住宅防火対策に関すること。</li> <li>(10) 分掌事務に係る違反処理に関すること。</li> <li>(11) 分掌事務に係る火災予防条例の届出に関すること。</li> <li>(12) 分掌事務に係る統計及び予防統計の総括管理に関すること。</li> <li>(13) 分掌事務に係る証明に関すること。</li> <li>(14) 分掌事務に係る規定等に関すること。</li> <li>(15) 関係予防資器材の整備及び管理に関すること。</li> <li>(16) その他予防業務に関すること。</li> </ul>
課	危 険 物 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 危険物災害の調査に関すること。</li> <li>(2) 危険物製造所等の認可及び規制に関すること。</li> <li>(3) 危険物製造所等の査察計画及び査察に関すること。</li> <li>(4) 危険物取扱者等の安全指導に関すること。</li> <li>(5) 危険物安全協会等関係団体の育成指導に関すること。</li> <li>(6) 液化石油ガス、少量危険物、毒物及び劇物等の貯蔵取扱いに関すること。</li> <li>(7) 分掌事務に係る違反処理に関すること。</li> <li>(8) 分掌事務に係る火災予防条例の届出に関すること。</li> <li>(9) 分掌事務に係る統計及び予防統計の総括管理に関すること。</li> <li>(10) 分掌事務に係る証明に関すること。</li> <li>(11) 分掌事務に係る規定等に関すること。</li> <li>(12) 関係予防資器材の整備及び管理に関すること。</li> <li>(13) その他危険物業務に関すること。</li> </ul>

消 防 署	警 防 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 署及び出張所の業務調整及び企画に関すること。</li> <li>(2) 広報に関すること。</li> <li>(3) 表彰申請に関すること。</li> <li>(4) 署長の公印の保管に関すること。</li> <li>(5) 文書に関すること。</li> <li>(6) 職員の配置及び服務に関すること。</li> <li>(7) 職員の研修及び教養に関すること。</li> <li>(8) 警防計画に関すること。</li> <li>(9) 水火災その他災害等の警戒及び防ぎよ等に関すること。</li> <li>(10) 警防訓練及び総合演習に関すること。</li> <li>(11) 地理水利及び警防調査に関すること。</li> <li>(12) 消防団員の教育訓練に関すること。</li> <li>(13) 前各号に掲げるもののほか、警防に関すること。</li> <li>(14) 本部からの特命事項。</li> </ul>
	救 急 通 信 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 救急業務に関すること。</li> <li>(2) 応急手当の普及に関すること。</li> <li>(3) 救急統計に関すること。</li> <li>(4) 医療機関との連絡調整に関すること。</li> <li>(5) 救急に係る証明に関すること。</li> <li>(6) 消防通信施設等の運用保安に関すること。</li> <li>(7) 気象観測施設及び気象情報に関すること。</li> <li>(8) 災害弱者消防緊急システムの運用保全に関すること。</li> <li>(9) 火災、救急、救助その他災害等の情報収集及び出動指令に関すること。</li> <li>(10) 前各号に掲げるもののほか、救急通信に関すること。</li> <li>(11) 本部からの特命事項。</li> </ul>
	予 防 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 火災原因及び損害調査に関すること。</li> <li>(2) 防火対象物及び危険物製造所等の査察に関すること。</li> <li>(3) 農業用危険物消費施設の安全指導に関すること。</li> <li>(4) 住宅防火対策の推進に関すること。</li> <li>(5) 電気用品の保安に関すること。</li> <li>(6) 自衛消防隊の教育訓練に関すること。</li> <li>(7) 自主防災組織及び幼少年婦人防火クラブ等の育成指導に関すること。</li> <li>(8) 火災予防思想の普及及び各種防火運動に関すること。</li> <li>(9) 予防資機材の保全に関すること。</li> <li>(10) 分掌事務に係る統計の本部への報告に関すること。</li> <li>(11) 分掌事務に係る証明に関すること。</li> <li>(12) 本部からの特命事項。</li> </ul>

消 防 署	救 助 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 救助業務に関すること。</li> <li>(2) 救助訓練に関すること。</li> <li>(3) 救助の安全管理に関すること。</li> <li>(4) 高圧ガス製造所及び訓練塔に関すること。</li> <li>(5) 前各号に掲げるもののほか、救助に関すること。</li> <li>(6) 本部からの特命事項。</li> </ul>
	出 張 所  消 防 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 業務計画及び運営に関すること。</li> <li>(2) 文書に関すること。</li> <li>(3) 庁舎、附属施設及び備品等の管理に関すること。</li> <li>(4) 水火災その他災害等の警戒及び防ぎよ等に関すること。</li> <li>(5) 警防計画に関すること。</li> <li>(6) 地理水利及び警防調査に関すること。</li> <li>(7) 消防団の訓練指導に関すること。</li> <li>(8) 救急及び救助業務に関すること。</li> <li>(9) 応急手当の普及に関すること。</li> <li>(10) 火災原因調査に関すること。</li> <li>(11) 防火対象物及び危険物製造所等の査察に関すること。</li> <li>(12) 農業用危険物消費施設の安全指導に関すること。</li> <li>(13) 住宅防火対策の推進に関すること。</li> <li>(14) 火災予防思想の普及に関すること。</li> <li>(15) 自衛消防隊の教育訓練に関すること。</li> <li>(16) 自主防災組織及び幼少年婦人防火クラブ等の育成指導に関すること。</li> <li>(17) 本署からの特命事項。</li> </ul>



### (3)職 員

#### ① 配置状況

(平成20年4月1日現在)

階 級 部 署 別		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 職 員	計
		消 防 本 部	消 防 長	1					
管 理 課			1		1		[6]	2	10
消 防 課			3						3
予 防 課			3	1	1				5
小 計	1		7	1	2		6	2	19
消 防 署	本 署		12	6	9		9		36
	中 部 出 張 所		2	2	2	2	1		9
	東 部 出 張 所		2	2	2	1	2		9
	春 日 居 出 張 所		2	1	3		3		9
小 計		18	11	16	3	15		63	
計		1	25	12	18	3	21	2	82

※ [ ] の職員は、消防学校入校者

## ② 年令別表

(平成20年4月1日現在)

階 級 年 令	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	計
18～20						1		1
21～23						6		6
24～26						9		9
27～29				2	1	5		8
30～32				8	2			10
33～35				8				8
36～38			8					8
39～41			3					3
42～44		3	1				1	5
45～47		3						3
48～50		4						4
51～53		8					1	9
54～56	1	5						6
57～60		2						2
人 員 計	1	25	12	18	3	21	2	82
平均年令	56	50.7	38.3	32	30	24.4	48	37.3

## ③ 勤続年数

(平成20年4月1日現在)

階 級 年 数	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	計
1 年 未 満						6		6
1 ～ 5 未 満						13		13
5 ～ 10 未 満				4	3	2		9
10 ～ 15 未 満				10				10
15 ～ 20 未 満			7	4				11
20 ～ 25 未 満		2	5				1	8
25 ～ 30 未 満		6						6
30 ～ 35 未 満		11					1	12
35 ～ 以 上	1	6						7
計	1	25	12	18	3	21	2	82

#### (4) 教 育

県消防学校・消防大学校

(平成19年度中)

区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
消 防 大 学 校	火 災 調 査 科	1	31	1
県 消 防 学 校	救 急 科	1	38	3
	救 助 科	1	20	2
〃	警 防 科	1	10	2
〃	上 級 幹 部 科	1	1	4
〃	幹 部 科	1	10	2
〃	火 災 調 査 科	1	5	3
〃	危 険 物 科	1	5	3

全国・関東・山梨消防長会等

区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
全 国 消 防 長 会	総 会	1	2	1
全 国 消 防 長 会 関 東 支 部	研 修	1	1	1
山 梨 県 消 防 長 会	総 会	1	1	2
〃	消 防 長 会 理 事 会 等	3	3	6
〃	消 防 長 会 研 修	1	2	1

そ の 他

区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
安 全 運 転 中 央 研 修 所	消 防 救 急 自 動 車 運 転 技 能 者 課 程	1	4	1
横 須 賀 海 上 訓 練 セ ン タ ー	防 災 訓 練 所 研 修	1	5	2

講師派遣

区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
県 消 防 学 校	初 任 科 ( 救 助 )	1	1	5
〃	救 急 料 ( 標 準 課 程 )	3	3	3
〃	警 防 科 ( N B C 災 害 対 策 )	1	1	1

## (5) 予 算

## ①平成20年度笛吹市一般会計歳出予算

(単価:千円)

款	区 分	金 額	予 算 割 合
1	議 会 費	250,847	1.0%
2	総 務 費	3,526,121	13.4%
3	民 生 費	7,187,279	27.3%
4	衛 生 費	2,124,053	8.1%
5	労 働 費	14,046	0.1%
6	農 林 水 産 業 費	1,853,943	7.0%
7	商 工 費	337,033	1.3%
8	土 木 費	3,625,576	13.8%
9	消 防 費	978,667	3.7%
10	教 育 費	2,163,027	8.2%
11	災 害 復 旧 費	4	0.0%
12	公 債 費	4,214,128	16.0%
13	諸 支 出 金	16,276	0.1%
14	予 備 費	20,000	0.1%
歳出合計		26,311,000	100.0%

## ②平成20年度消防費予算内訳

(単位:千円)

目	区 分	金 額	消 防 費 予 算 割 合
1	常 備 消 防 費	660,752	67.5%
2	非 常 備 消 防 費	131,936	13.5%
3	消 防 施 設 費	132,165	13.5%
4	水 防 費	5,443	0.6%
5	災 害 対 策 費	48,371	4.9%
合 計		978,667	100.0%

警 防

### 3. 警 防

#### (1) 車両配置経過表

(平成20年4月1日現在)

区分	名称	車種	年式	経過年数	登録番号	級別
本 署	指 揮 車	トヨタ クラウン	10	10	33 は 7567	
	広 報 車	トヨタ サクシード	15	5	800 さ 5170	
	事 務 連 絡 車	トヨタ ヴィッツ	14	6	500 て 5502	
	現 場 指 揮 車	ダイハツ ハイゼット	6	14	80 あ 499	
	水 槽 車	いすゞ エルフ	11	9	830 ち 119	A-2
	ポ ン プ 車	日野	17	3	800 さ 6803	A-2
	事 務 連 絡 車	三菱 リベロ	6	14	88 せ 5026	
	大 型 水 槽 車	三菱 ふそうファイター	8	12	88 さ 2790	A-2
	高 規 格 救 急 車	トヨタ ハイメディック	16	4	800 さ 5660	2 B
	予 備 救 急 車	トヨタ ハイメディック	6	14	88 す 8812	2 B
	救 助 工 作 車	日野	15	5	800 は 256	II型
	梯 子 車	日産ディーゼル	20	0	800 は 462	35m級
	電 源 車	三菱 キャンター	58	25	88 す 3944	
	化 学 車	日野	14	6	800 は 152	A-1
	多 目 的 積 載 車	トヨタ ダイナ	9	11	88 す 2357	
	多 目 的 車	トヨタ サクシード	16	4	800 さ 5995	
	多 目 的 車	トヨタ カルディナ	14	6	500 て 6032	
	予 備 救 急 車	日産 ホーミー	4	16	88 す 7535	2 B
	原 動 付 自 転 車	ホンダ カブ	6	14	い 119	
	東 部	水 槽 付 ポ ン プ 車	いすゞ エルフ	13	7	830 さ 3362
高 規 格 救 急 車		トヨタ ハイメディック	13	7	830 さ 2582	2 B
中 部	水 槽 付 ポ ン プ 車	いすゞ エルフ	14	6	830 ひ 119	A-2
	救 急 車	トヨタ ハイエース	8	12	88 そ 1195	2 B
春 日 居	水 槽 付 ポ ン プ 車	三菱 キャンター	62	21	88 す 5162	A-2
	救 急 車	トヨタ ハイメディック	18	2	800 さ 7801	2 B
芦 川 町	救 急 車	トヨタ クラウン	9	11	88 せ 5736	1 B
	芦 川 出 向 車	トヨタ ランドクルーザー	8	12	88 せ 808	

## (2) 通 信

### ① 有線電話（加入）

（平成20年4月1日現在）

種 別	摘 要	局 数
笛吹市消防本部（署）	（代）055（261）0119（5局）	5
〃	ダイヤルイン（DID）（262）8518～（262）8536	25
東 部 出 張 所	055（262）1190	1
中 部 出 張 所	055（266）3891	1
春 日 居 出 張 所	0553（26）6119	1

### ② 自動車電話

種 別	摘 要	局 数
笛吹市消防本部（署）	指揮車（含 FAX）・救急車（含FAX）・携帯	4
東 部 出 張 所	救急車（含 FAX）	1
中 部 出 張 所	救急車（含 FAX）	1
春 日 居 出 張 所	救急車（含 FAX）	1

### ③ 消防無線電話等

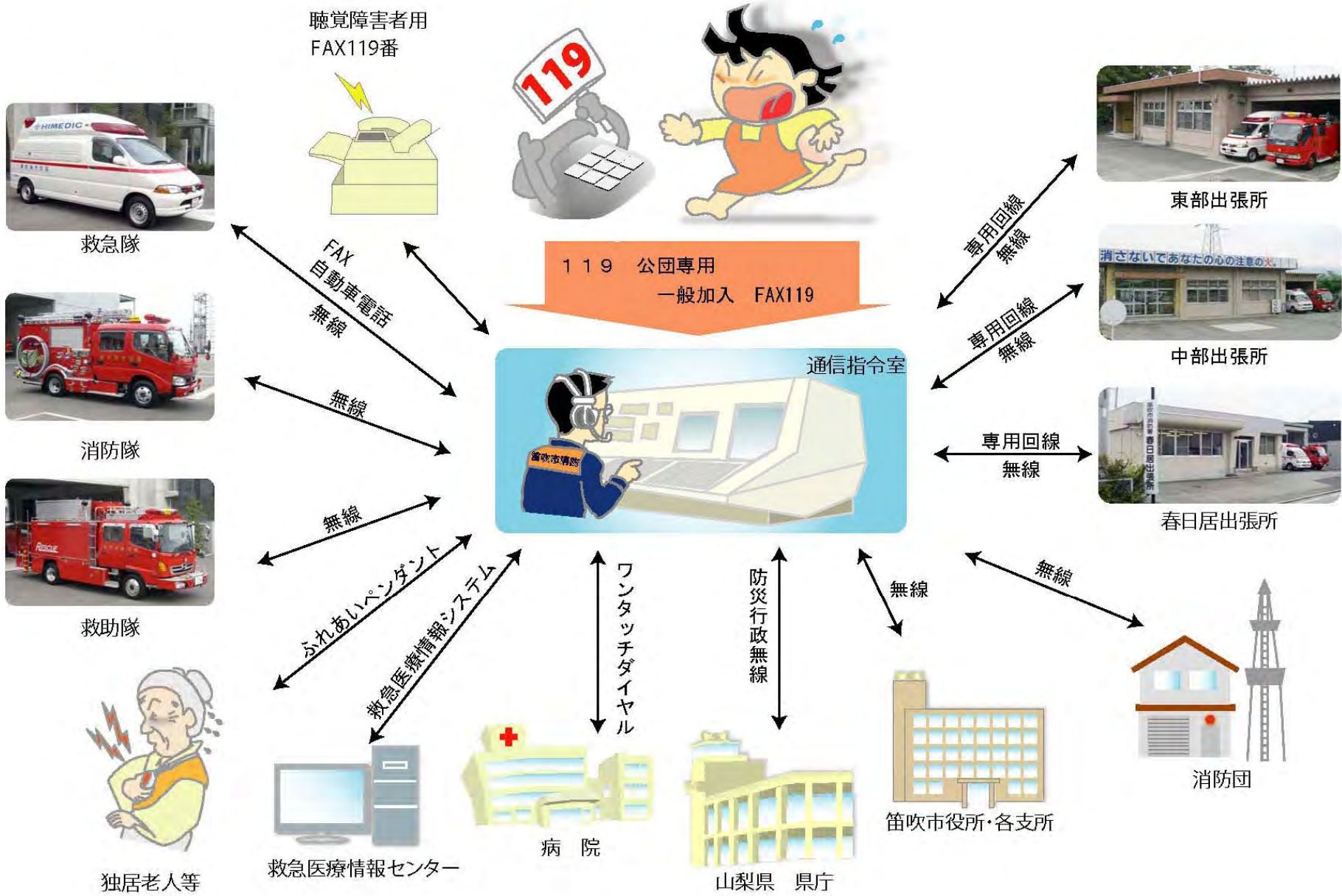
（平成20年4月1日現在）

呼 出 名 称	（ふえふきしょうぼう）（ふえふきしょうぼうだいぞうきょうじやま）						
周 波 数	1. 市町村波	149.75MHz10w					
空 中 線 電 力	2. 県内共通波	148.29MHz10w					
（ 基 地 局 ）	3. 全国共通波 1	150.73MHz10w	全共2	148.75MHz	全共3	154.15MHz	
	4. 救 急 波	147.50MHz10w					
配置	局別	基地局10w	移動局10w	移動局5w	移動局1w	計	受信機
笛 吹 市 消 防 本 部				5	5	10	1
笛 吹 市 消 防 署	1 (1)		1	25	18	44	1
東 部 出 張 所				3	4	7	1
中 部 出 張 所				3	4	7	1
春 日 居 出 張 所				5	1	6	1
笛 吹 市			1	5	10	16	0
計		1	2	46	42	90	6

### ④ 通信指令室通信設備等

品 名	数 量	品 名	数 量
消防緊急指令台	2	出張所指令回線	3
無線統制台	1	無線自動選択受信装置	1
地図検索装置	1	地震観測装置	1
総合情報盤	1	自動録音装置	2
消防無線電話	6波	気象観測装置	1
火災報知専用電話	23回線	救急医療情報システム端末機	1
加入電話	6回線	災害弱者緊急情報システム装置 （ふれあいペンダント）	1
監視カメラ	4		
受付映像モニター	1	FAX 119番(262-0005)聴覚障害者用	1
県防災行政無線電話	2	中日本高速道路(株)専用電話	1
大経経寺山トンネル無線設備	1	アマチュア無線局（JK1YQO）	1

⑤ 通信系統図





### (3) 消防相互応援協定書等

(平成20年4月1日現在)

協定書等名	締結年月日機関	出場区域	内 容
山梨県防災ヘリコプター応援協定書	平成7年3月20日 山梨県知事	締結市町村等	消防組織法第1条の災害が発生し、隣接市町村等に拡大し、又は影響のおそれのある場合、要請市町村等の消防力によっては防ぎよが著しく困難な場合、その他救急救助活動等において航空機による活動が最も有効な場合などで、市町村等の長が必要と判断するとき知事に対して要請する。
中央自動車道相互応援協定書	昭和58年11月1日 通過市町村及び組合等	県内の中央道	中央道の路上における消防又は救急業務を必要とする事故に対し、先着消防隊の長が必要と認めたときは、他の関係市町村へ応援を求める。同要請は、関係市町村長が行なったものとみなす。
山梨県常備消防相互応援協定書	昭和61年6月1日 消防本部を置く市町村、一部事務組合	県下10消防本部 管轄区	大規模な火災、事故その他の災害が発生した組合等の長が、必要と認めた場合、必要消防隊を要請する。
東八消防本部・東山梨消防本部相互応援協定書	昭和63年11月14日	東八・東山梨 消防本部	大規模な火災、事故その他の災害が発生した場合、応援消防本部の状況判断により消防隊等を出場させる。
西関東連絡道路 消防相互応援協定書	平成18年12月20日	笛吹・甲府・東山梨 消防本部	大規模な火災、事故その他の災害が発生した場合、応援消防本部の状況判断により消防隊等を出場させる。
鉄道災害時における 消防機関と鉄道事業者との連携に関する 協定書	平成19年10月25日	鉄道事業者が管理 する軌道敷地内及び 駅構内	甲府・都留・富士五湖・大月・峡北・笛吹・東山梨・上野原消防本部と東日本旅客鉄道東京支社・八王子支社・長野支社及び富士急行株式会社は、鉄道事業者が管理する軌道敷地内及び駅構内において消防機関の出動する災害が発生した場合相互協力体制を定める。

## 火災・その他災害

平成19年中

出火件数  
焼損棟数  
損害額  
死者  
負傷者

38 件  
18 棟  
34,126 千円  
2 人  
3 人

#### 4. 火災・その他災害

##### (1) 火災

###### ①火災概況

(平成19年中)

区分 \ 種別	建物	林野	車両	その他	計	焼 損 程 度				死 者	負 傷 者	り 災 世 帯	り 災 人 員	出動隊		出動人員	
						全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					消 防 署	消 防 団	消 防 署	消 防 団
件 数	16	1	3	18	38												
損 害 額 (千 円)	28,067		5,386	673	34,126												
焼 損 面 積・台 数	874(35) (㎡)	20 (a)	3 (台)	2,359 (㎡)		6	1	5	6	2	3	13	33	102	206	303	1,778

###### ②過去5年間における管内火災発生状況の推移

種 別		年 別				
		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
件 数		58	65	69	47	38
面 積 等	建物 (㎡)	662(14)	303(3)	2404(68)	717(8)	874(35)
	林野 (ha)	1.64	19	0.5		0.2
	車両 (台)	14	6	10	6	3
死 者		3		4	3	1
損 害 額 (千円)		41,907	19,663	343,524	151,254	34,126

③町別火災発生状況（発生件数）

（平成19年中）

区分 町別		火災件数						焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者	
		合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損				
笛 吹 市	石和町	15	8		1			6	2		2	6	2	2	5	23	0	0
	御坂町	9	3	1	1			4	2		1		1			3	0	1
	一宮町	3	1					2								0	1	0
	八代町	7	3					4	1	1	1		1	1		4	0	0
	境川町	2	1		1				1		1		1			3	1	2
	春日居町	2						2										
	芦川町	0																
合 計		38	16	1	3	0	0	18	6	1	5	6	5	3	5	33	2	3

④ 町別火災発生状況（損害額）

（平成19年中）

区分		焼損面積等						損害額（千円）									
		床面積 （㎡）	表面積 （㎡）	林野 （a）	車両 （台）	船舶	航空機	その他	総額	建物	収作物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
笛吹市	石和町	100	14		1			417.5	3,092	1,851	948		293				
	御坂町	181	21		1			1,000	4,146	2,131	902		893			220	
	一宮町	42							94	73	21						
	八代町	131						942	5,866	3,142	2,514					210	
	境川町	420							20,695	8,247	8,248		4,200				
	春日居町								233							233	
	芦川町								0								
合計		874	35	0	2	0	0	2359.5	34,126	15,444	12,633	0	5,386	0	0	663	0

⑤月別・曜日別火災発生状況

平成19年中

件数等 月・曜日別	火災件数							焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積等							損 害 額 (千円)							
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損				床 面 積 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野 h a	車 両 台	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
1月	3	1		1		1				1							1					893				893						
2月	6	2				4	2			2	2		1	99	1						914	2,386	1,683	500					203			
3月	5	3				2				3				10	12						0	325	90	5					230			
4月	3	2	1							1	1		1	13		0						128	31	97								
5月	4					4															1,028	220							220			
6月	6	2		1		3	2	1			2	1		457			1				358	18,959	9,240	9,416	293				10			
7月	1	1					1				1			81								3,419	2,123	1,296								
8月	3	1				2	1							12							60	101	95	6								
9月	2	1				1	1							42								94	73	21								
10月	2			1		1												1				4,200			4,200							
11月	1	1					1				1			159	21							2,931	2,036	895								
12月	2	2								2			2	1	1							470	73	397								
合計	38	16	1	3		18	8	1	4	6	6	2	5	874	35	0	3	0	0	2,360	34,126	15,444	12,633	0	5,386	0	0	663	0			
日曜日	1	1								1		1	1		1							616	550	66								
月曜日	4	2				2	1		1		1	1		433						28	16,572	8,273	8,298					1				
火曜日	4	2		1		1	3			1	2			99			1					1,860	1,133	434	293							
水曜日	8	3				5			2	1			1		13					1,200	698	143	106					449				
木曜日	6	1		2		3	1				1			81			2					8,512	2,123	1,296	5,093							
金曜日	5	1				4	1				1			159	21					932	2,934	2,036	895					3				
土曜日	10	6	1			3	2	1	1	2	1		3	102						200	2,934	1,186	1,538					210				
不明	0																				0											
合計	38	16	1	3	0	18	8	1	4	5	6	2	5	874	35	0	3	0	0	2,360	34,126	15,444	12,633	0	5,386	0	0	663	0			

⑥出火時間別火災発生状況

(平成19年中)

件数等 時間	火災件数						焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積等							損 害 額 (千円)							
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損				床 面 積 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野 ha	車 両 台	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
0 ~ 1	0																				0										
1 ~ 2	2	1				1	2		1	2			7			99					1,568	1,133	434						1		
2 ~ 3	1	1					1			1			3	1	2	420					16,495	8,247	8,248								
3 ~ 4	0																				0										
4 ~ 5	1	1							1			1	1			13					76	26	50								
5 ~ 6	0																				0										
6 ~ 7	0																		1,000		219								219		
7 ~ 8	0																				0										
8 ~ 9	1					1															0										
9 ~ 10	1	1							1												74	70	4								
10 ~ 11	2	2					1	1		1			3			118					5,590	3,116	2,464						10		
11 ~ 12	4	1		1		2	1			1			3			159	23	1		714	3,244	2,056	895		293						
12 ~ 13	1					1														200	0										
13 ~ 14	5	1	1	1		2	1							1		12		1		158	940	95	6		839						
14 ~ 15	2	2					1		1							52					95	73	22								
15 ~ 16	2	1				1			1			2	6						60	52	5	47									
16 ~ 17	0																				0										
17 ~ 18	2					2														28	0										
18 ~ 19	4	2				2			1	1		1	4			1				200	1,046	550	66						430		
19 ~ 20	1	1							1			1	5			1				155	53	102									
20 ~ 21	2					2														3									3		
21 ~ 22	1					1														0											
22 ~ 23	3			1		2												1		4,200					4,200						
23 ~ 24	1	1							1			1	1			1				315	20	295									
不 明	2	1				1			1				1							0											
合 計	38	16		3		18	7	1	4	6	5	1	5	33	2	3	874	35	3		2,359.5	34,072	15,444	12,633		5,332			663	0	





(2) その他災害等状況

平成19年中

種 別 \ 月 別	計	平成19年中											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
危険排除	38	5	2	1	4	5	2	1	3	3	2	4	6
怪煙偵察	22	2	2			1	2	3	1	2	2	1	6
その他	38	2		2	1	3	2	3	5	2	9	5	4
計	98	9	4	3	5	9	6	7	9	7	13	10	16

(3) 火災・その他災害等覚知別出場状況

平成19年中

災害別 \ 覚知別	平成19年中								計
	119	携 帯 119	加入 電話	自己 覚知	かけ つけ 通報	消防 無線	公 団	そ の 他	
火 災	19	18							37
その他災害等	15	22	52	1	2	5	1		98

# 救 急

平成19年中

救急出場件数 2,901件

救急搬送人員数 2,768人

1日平均救急出場件数 7.95件

## 5. 救 急

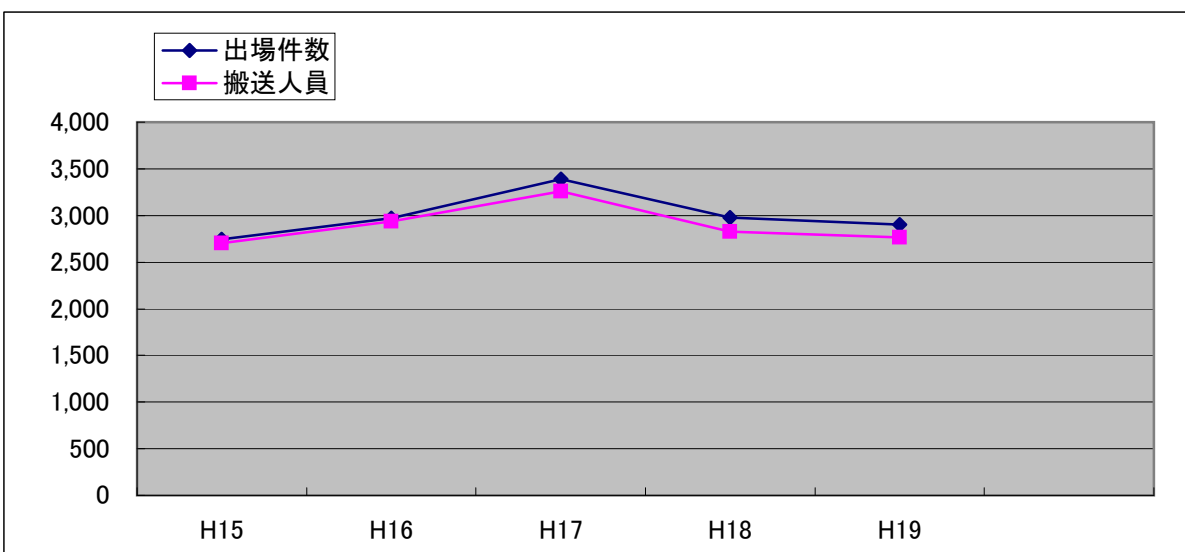
### (1) 救急概況

平成19年中

区 分 地 域	出場件数	搬送件数	搬送人員	管内搬送 人 員	管外搬送 人 員	救急出場 延 台 数	出 場 延 職 員 数
当消防本部管内 (中央道を除く)	2,891	2,678	2,757	1,456	1,301	2,891	8,664
中央自動車道	10	9	11	8	3	10	30
合 計	2,901	2,687	2,768	1,464	1,304	2,901	8,694

### (2) 過去5年間の救急出場の推移

町 別		年	H15	H16	H17	H18	H19
笛 吹 市	石 和 町	出場件数	1,261	1,398	1,553	1,456	1,447
		搬送人員	1,218	1,371	1,480	1,393	1,391
	御 坂 町	出場件数	369	388	442	382	410
		搬送人員	386	403	445	374	417
	一 宮 町	出場件数	352	406	398	366	379
		搬送人員	370	410	381	363	359
	八 代 町	出場件数	247	235	232	217	241
		搬送人員	241	223	216	193	218
	境 川 町	出場件数	142	140	124	162	131
		搬送人員	139	134	119	156	119
	春 日 居 町	出場件数		63	255	264	247
		搬送人員		55	236	240	232
	芦 川 町	出場件数	36	29	36	29	37
		搬送人員	24	19	25	19	23
	中 道 町	出場件数	200	177	231		
		搬送人員	196	179	236		
豊 富 村	出場件数	118	119	109			
	搬送人員	116	123	103			
その他の地域	出場件数	17	16	11	99	9	
	搬送人員	10	18	15	92	9	
合 計	出場件数	2,742	2,971	3,391	2,975	2,901	
	搬送人員	2,700	2,935	3,256	2,830	2,768	



(3) 町別・種別出場件数

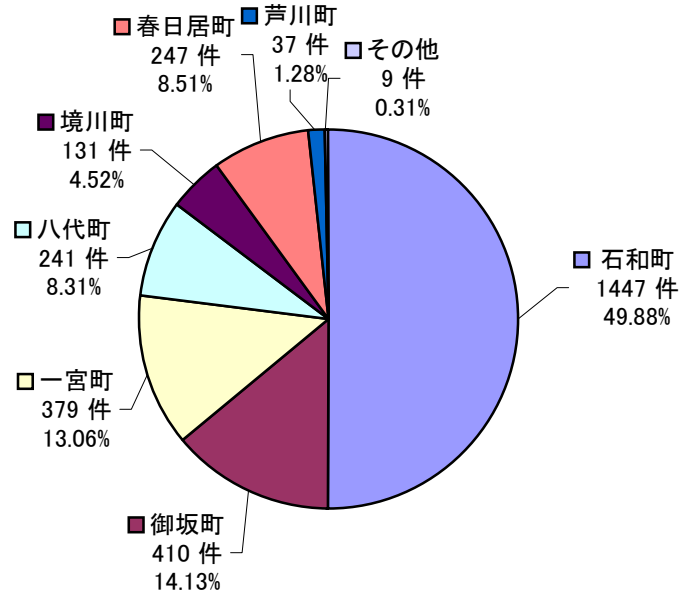
平成19年中

町別	事故種別救急出場件数														事故種別搬送人員数														
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		合計	
											転院搬送	医師搬送	器材搬送	その他												転院搬送	その他		
																													転院搬送
笛吹市	石和町			206	9	6	195	14	19	812	170			16	1,447				234	9	6	188	12	16	752	171	3	1,391	
	御坂町	1		77	5	7	67	2	6	227	16			2	410	1			92	5	7	67	2	4	223	16		417	
	一宮町			1	62	1	1	52	1	8	210	40			3	379			1	65	1	1	51	1	6	193	40		359
	八代町				36	4	1	45		5	150				241				38	4	1	40		1	134			218	
	境川町	1			10	2	2	16	1	4	73	17			5	131	2			12	2	3	16	1	3	63	17		119
	春日居町				23	1	2	30	3	1	164	18			5	247				20	1	2	30	3	1	157	17	1	232
	芦川町				3		1	10			23				37				2		1	7			13			23	
その他				7						1	1			9				7						1	1		9		
合計	2		1	424	22	20	415	21	43	1,660	262			31	2,901	3		1	470	22	21	399	19	31	1,536	262	4	2,768	
中央道				8						2				10				9						2			11		

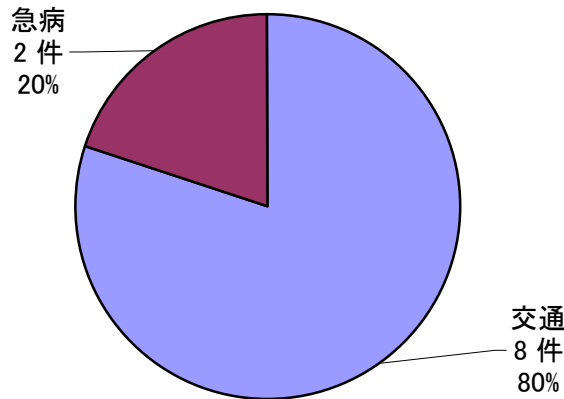
※合計は中央道も含む

(4) 町別・種別出場件数表

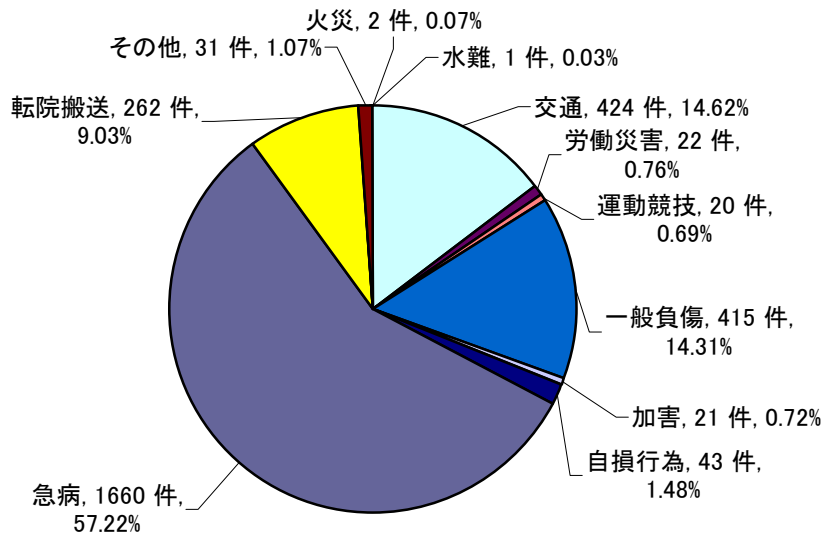
平成19年中 町別救急出場件数 2,901件



平成19年中 中央自動車道事故種別件数 10件



平成19年中 事故種別件数 2,901件



## (5) 月別出場状況

平成19年中

事故種別		月 別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出 場 件 数		261	213	248	254	216	210	212	243	240	249	278	277	2,901
搬 送 件 数		233	200	227	239	206	195	195	222	222	235	255	258	2,687
不 搬 送 件 数		28	13	21	15	10	15	17	21	18	14	23	19	214
搬 送 人 員		238	204	234	244	210	205	213	229	223	243	265	260	2,768
火 災	出場件数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	搬送人員	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
自然災害	出場件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	搬送人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	出場件数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	搬送人員	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
交 通	出場件数	37	15	26	43	29	33	40	49	31	34	49	38	424
	搬送人員	39	18	29	46	28	39	57	50	30	41	54	39	470
労働災害	出場件数	0	2	5	2	0	3	2	1	1	2	1	3	22
	搬送人員	0	2	5	2	0	3	2	1	1	2	1	3	22
運動競技	出場件数	0	0	1	4	3	0	1	2	0	5	2	2	20
	搬送人員	0	0	1	5	3	0	1	2	0	5	2	2	21
一般負傷	出場件数	23	33	28	35	31	48	28	35	40	35	38	41	415
	搬送人員	23	32	28	34	33	44	27	32	38	35	36	37	399
加 害	出場件数	2	2	1	3	4	2	0	0	1	2	1	3	21
	搬送人員	2	2	1	2	4	2	0	0	1	1	1	3	19
自損行為	出場件数	0	1	5	3	3	4	2	4	4	5	5	7	43
	搬送人員	0	1	2	2	2	2	1	3	3	3	5	7	31
急 病	出場件数	162	135	161	136	123	102	120	130	144	139	154	154	1,660
	搬送人員	141	126	147	127	117	98	109	122	136	131	139	143	1,536
そ の 他	出場件数	37	25	21	27	22	17	19	22	19	27	28	29	293
	搬送人員	33	23	21	25	22	15	16	19	14	25	27	26	266

## (6) 種別・曜日別救急出場件数

平成19年中

区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他	計
		曜 日 別	月	1	0	0	75	6	0	45	2	5	236
火	0		0	1	71	2	1	53	6	5	241	31	411
水	0		0	0	60	2	0	60	3	3	199	40	367
木	0		0	0	51	1	0	54	1	5	229	38	379
金	0		0	0	56	3	1	59	0	13	220	55	407
土	1		0	0	55	5	9	72	3	1	249	51	446
日	0		0	0	56	3	9	72	6	11	286	30	473
計		2	0	1	424	22	20	415	21	43	1,660	293	2,901

## (7) 種別・時間別救急出場件数

平成19年中

事故種別 区分		火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	計
時 間 別	0～2	0	0	0	17	0	0	9	4	3	84	9	126
	2～4	0	0	0	13	0	0	5	4	3	85	9	119
	4～6	1	0	0	2	0	0	9	1	0	70	2	85
	6～8	0	0	0	38	2	0	22	1	4	113	8	188
	8～10	0	0	0	53	5	2	53	0	3	179	36	331
	10～12	0	0	0	53	4	6	47	0	3	160	45	318
	12～14	0	0	0	35	2	4	44	2	3	159	43	292
	14～16	1	0	0	55	3	7	52	2	8	159	35	322
	16～18	0	0	0	71	5	0	52	1	3	164	43	339
	18～20	0	0	1	44	1	0	56	3	5	155	26	291
	20～22	0	0	0	33	0	1	42	2	4	193	20	295
	22～24	0	0	0	10	0	0	24	1	4	139	17	195
計		2	0	1	424	22	20	415	21	43	1,660	293	2,901

## (8) 休日・夜間救急医療問合せ状況

平成19年中

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	休日	114	54	55	111	135	46	67	44	84	67	71	156
夜間	84	64	62	107	88	75	62	129	96	94	73	135	1,069
計	198	118	117	218	223	121	129	173	180	161	144	291	2,073

## (9) 急病分類傷病程度別搬送人員

平成19年中

項目 程度	循 環 系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	その他	診不明 名確	新生物	計
	脳	心									
死亡	1	2	0	0	0	0	0	11	1	0	15
重症	50	31	8	27	0	0	0	52	9	12	189
中症	172	48	126	77	8	12	17	335	5	3	803
軽症	57	17	57	22	14	12	23	319	5	1	527
計	280	98	191	126	22	24	40	717	20	16	1,534

## (10) 年齢区分別搬送人員

平成19年中

傷病 程度	事故 種別	火災	自然 災害	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	計
		新 生 児	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
重 症	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中等症	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
軽 症	0		0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3
その他	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0		0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	5
乳 幼 児	死 亡	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	重 症	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	4
	中等症	0	0	0	1	0	0	3	0	0	39	11	54
	軽 症	0	0	0	14	0	0	33	0	0	45	1	93
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	計	0	0	0	17	0	0	36	0	0	88	12	153
少 年	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	中等症	0	0	0	13	1	3	10	0	0	11	6	44
	軽 症	0	0	0	49	0	9	19	0	0	19	4	100
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	62	1	12	29	0	0	30	11	145
成 人	死 亡	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
	重 症	0	0	0	16	2	1	7	0	5	56	23	110
	中等症	0	0	0	93	6	5	55	7	15	301	51	533
	軽 症	1	0	0	199	9	2	55	9	8	242	7	532
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	計	1	0	0	309	17	8	117	16	28	601	81	1,178
老 人	死 亡	0	0	0	2	0	0	6	0	0	13	0	21
	重 症	0	0	1	12	2	0	33	0	0	130	71	249
	中等症	1	0	0	20	2	0	108	0	2	452	85	670
	軽 症	1	0	0	46	0	1	70	3	1	220	4	346
	その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	2	0	1	81	4	1	217	3	3	815	160	1,287
計	死 亡	0	0	0	4	0	0	6	0	0	15	0	25
	重 症	0	0	1	29	4	1	40	0	5	189	95	364
	中等症	1	0	0	127	9	8	176	7	17	803	154	1,302
	軽 症	2	0	0	309	9	12	177	12	9	527	17	1,074
	その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3
	計	3	0	1	470	22	21	399	19	31	1,536	266	2,768



## (11) 救急事故発生場所・傷病者住所管内外別搬送人員

平成19年中

発生場所 月別	救急事故発生場所別搬送人員						傷病者住所管内外別搬送人員		
	住 宅	公 衆 の 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計	管 内	管 外	そ の 他
1	112	80	2	42	2	238	182	56	0
2	101	74	4	20	5	204	147	55	2
3	113	78	5	33	5	234	175	58	1
4	105	79	4	50	6	244	180	63	1
5	105	68	4	28	5	210	165	45	0
6	92	56	5	44	8	205	160	45	0
7	82	55	12	60	4	213	155	57	1
8	92	74	5	54	4	229	160	67	2
9	105	71	5	41	1	223	171	52	0
10	99	86	8	44	6	243	176	67	0
11	117	80	4	58	6	265	194	69	2
12	119	80	11	47	3	260	198	61	1
計	1,242	881	69	521	55	2,768	2,063	695	10
%	45.8	33.5	2.6	16.5	1.5	100.0	74.3	25.2	0.5

# 救 助

平成19年中救助出場件数	40件
平成19年度救助者数	34人

## 6. 救 助

### (1) 救助出動概況

平成19年中

事故種別		火	交	水	自然	機	建	ガ	爆	そ	合	
		災	通	難	災	械	物	ス	発	他	計	
合 計	出 動 件 数		27			2	2			9	40	
	不 従 事 件 数		9							6	15	
	救 助 者 数		27			2	2			3	34	
笛	石和町	出 動 件 数	8				1			4	13	
		不 従 事 件 数	2							2	4	
		救 助 者 数	12				1			2	15	
	御坂町	出 動 件 数	8									8
		不 従 事 件 数	4									4
		救 助 者 数	4									4
	一宮町	出 動 件 数	6				1	1			3	11
		不 従 事 件 数	2								2	4
		救 助 者 数	7				1	1			1	10
八代町	出 動 件 数	1				1				1	3	
	不 従 事 件 数									1	1	
	救 助 者 数					1					1	
境川町	出 動 件 数	1									1	
	不 従 事 件 数										0	
	救 助 者 数	2									2	
春日居町	出 動 件 数	2									2	
	不 従 事 件 数										0	
	救 助 者 数	1									1	
芦川町	出 動 件 数									1	1	
	不 従 事 件 数									1	1	
	救 助 者 数									0	0	
その他市町村	出 動 件 数		1								1	
	不 従 事 件 数										0	
	救 助 者 数		1								1	

※中央自動車道出場件数・救助件数は、中央自動車道住所録により各市町村に含む。

中 央 道	出 動 件 数		1								1
	不 従 事 件 数										
	救 助 者 数		0								1

(2) 事故種別救助状況

平成19年中

区分 \ 事故種別	火災	交 事	通 故	水 事	難 故	自 災	然 害	機 事	械 故	建 事	物 故	ガ 酸	ス 欠	爆 発	そ の 他	合 計
救 助 出 動 数	0	27	0	0	0	0	2	2	0	0	9	40				
救 助 人 員	0	27	0	0	0	2	2	0	0	3	34					
救 助 出 動 人 員	0	257	0	0	0	17	16	0	0	66	356					

(3) 覚知別出場件数

平成19年中

区分 \ 覚知別	119	携 帯 119	加 電	入 話	自 覚	己 知	か つ 通	け け 報	消 無	防 線	中 央 道 用 話	そ の 他	合 計
救 助 件 数	10	24	6	0	0	0	0	0	0	0	0	40	

予 防

## 7. 予 防

### (1) 防火対象物件数

平成20年4月1日現在

防 火 対 象 物			件数
1	イ	劇場・映画館	2
	ロ	公会堂・集会場	92
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	
	ロ	遊技場・ダンスホール	21
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	
3	イ	待合・料理店	1
	ロ	飲食店	67
4		百貨店・物品販売	126
5	イ	旅館・ホテル	147
	ロ	寄宿舍・共同住宅	499
6	イ	病院・診療所	42
	ロ	保育園・福祉施設	68
	ハ	幼稚園・養護学校	3
7		小、中、高校・各種学校	57
8		図書館・美術館	6
9	イ	特殊浴場	3
	ロ	公衆浴場	4
10		車両の停車場	1
11		神社・寺院	7
12	イ	工場・作業場	261
	ロ	テレビスタジオ	1
13	イ	自動車車庫・駐車場	5
	ロ	飛行機の格納庫	
14		倉 庫	96
15		前各号以外の事業所	134
16	イ	特定の複合用途防火対象物	73
	ロ	その他の複合用途防火対象物	11
合計			1727

※棟別で延べ面積150㎡以上

### (2) 中高層建築物件数

平成20年4月1日現在

階 数	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
件 数	204	52	42	19	15	5	3	5	0	2	1	1	349

### (3) 防火管理者等届出状況

平成20年4月1日現在

防火対象物		種 別	防 火 管 理 者 要 対 象 物	防 火 管 理 者 選 任 者 届 出 済 数	消 防 計 画 書 届 出 済 数
1	イ	劇場・映画館	2	2	2
	ロ	公会堂・集会場	59	32	31
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ			
	ロ	遊技場・ダンスホール	21	21	20
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
3	イ	待合・料理店			
	ロ	飲食店	57	45	45
4		百貨店・物品販売	89	74	71
5	イ	旅館・ホテル	109	109	109
	ロ	寄宿舎・共同住宅	59	14	14
6	イ	病院・診療所	16	13	13
	ロ	保育園・福祉施設	53	52	52
	ハ	幼稚園・養護学校	2	2	2
7		小、中、高校・各種学校	23	22	22
8		図書館・美術館	4	3	3
9	イ	特殊浴場	3	3	3
	ロ	公衆浴場	3	3	3
10		車両の停車場			
11		神社・寺院	3	3	3
12	イ	工場・作業場	29	28	28
	ロ	テレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫・駐車場			
	ロ	飛行機の格納庫			
14		倉庫	1	1	1
15		前各号以外の事業所	26	24	23
16	イ	特定の複合用途防火対象物	32	31	30
	ロ	その他の複合用途防火対象物	2	1	1
合 計			593	483	476

## (4) 消防用設備等設置状況

平成20年4月1日現在

防火対象物			種 別	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	非常警報器具又は設備	避難器具	誘導灯	水噴霧消火設備等
1	イ	劇場・映画館							1		2	
	ロ	公会堂・集会場	7			38		63	2	81		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ										
	ロ	遊技場・ダンスホール	5			20		6	3	21	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等										
3	イ	待合・料理店										
	ロ	飲食店	3			28	2	21	6	62		
4		百貨店・物品販売	10	4		86		42		122	2	
5	イ	旅館・ホテル	41	9		142	26	66	54	146	4	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	7			52	20	63	98	9	4	
6	イ	病院・診療所	3	7		29	4	16	11	42		
	ロ	保育園・福祉施設	3	13		55		17	17	51		
	ハ	幼稚園・養護学校				2				3		
7		小、中、高校・各種学校	33			48		17	6			
8		図書館・美術館	2			5		2		1		
9	イ	特殊浴場	1			3		1	1	3		
	ロ	公衆浴場				2	1	1		4		
10		車両の停車場										
11		神社・寺院	2			3		3				
12	イ	工場・作業場	62		6	168		14		25	5	
	ロ	テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場				3					4	
	ロ	飛行機の格納庫										
14		倉庫	6		1	53				7		
15		前各号以外の事業所	13			41		39	3	32	3	
16	イ	特定の複合用途防火対象物	4			34	4	18	11	56		
	ロ	その他の複合用途防火対象物				4	2	1	1	2		
合 計			202	33	7	816	59	391	213	669	23	



## (5) 着工・設置届出受理状況

平成19年中

区 分	件 数	
	着 工	設 置
消 火 器 具		54
屋 内 消 火 栓 設 備	7	5
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	2	3
水 噴 霧 消 火 設 備 等	3	2
屋 外 消 火 栓 設 備	1	1
動 力 消 防 ポ ン プ 設 備		
自 動 火 災 報 知 設 備	33	59
漏 電 火 災 警 報 器		1
火 災 通 報 装 置	3	10
非 常 警 報 設 備		21
避 難 器 具	2	3
誘 導 灯		42
誘 導 標 識		11
消 防 用 水		
連 結 送 水 管		
パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備	5	4
パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備	1	1
計	57	217
消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付 件 数	272	

## (6) 建築同意届出件数

平成19年度中

項	防火対象物		構造別				計
			木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	その他	
1	イ	劇場・映画館		1			1
	ロ	公会堂・集会場		3	1		4
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ					0
	ロ	遊技場・ダンスホール					0
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					0
3	イ	待合・料理店					0
	ロ	飲食店	1	3			4
4		百貨店・物品販売	4	6			10
5	イ	旅館・ホテル		4	1		5
	ロ	寄宿舎・共同住宅	1	13			14
6	イ	病院・診療所	1				1
	ロ	養老・児童福祉施設等		1	1		2
	ハ	幼稚園・養護学校					0
7		小、中、高校・各種学校			1		1
8		図書館・美術館					0
9	イ	特殊浴場					0
	ロ	公衆浴場					0
10		車両の停車場					0
11		神社・寺院	2				2
12	イ	工場・作業場		17	1		18
	ロ	テレビスタジオ					0
13	イ	自動車車庫・駐車場					0
	ロ	飛行機の格納庫					0
14		倉庫	4	19	1		24
15		前各号以外の事業所	8	7	2		17
16	イ	特定の複合用途防火対象物					0
	ロ	その他の複合用途防火対象物	1	1			2
小計			22	75	8	0	105
計画通知							
その他			24	7	0	7	38
小計			24	7	0	7	38
合計			46	82	8	7	143

## (7) 各種届出状況

平成19年度中

内 容	件 数
防火管理者選任又は解任届	110
防火対象物使用開始届	72
消防計画作成（変更）届	163
消防用設備等点検結果報告書	595
圧縮アセチレンガス、液化石油ガス等貯蔵取扱開始届	26
多量の可燃性ガス又は蒸気を発生する炉	
ボイラーまたは入力70キロワット以上の給湯湯沸設備設置届	17
サウナ設備設置届	
火花を生ずる設備設置届	
高圧又は特別高圧の変電設備設置届	15
内燃機関による発電設備設置届	4
燃料電池発電設備設置届	
蓄電池設備設置届	12
設備容量2KVA以上のネオン管灯設備設置届	
指定数量未満の危険物等の貯蔵又は取扱の届出	39
揚煙届	160
煙火の打ち上げ、仕掛け届	210
道路工事	106
計	1,529

危 險 物

## 8. 危険物

### (1) 危険物施設状況

平成20年4月1日現在

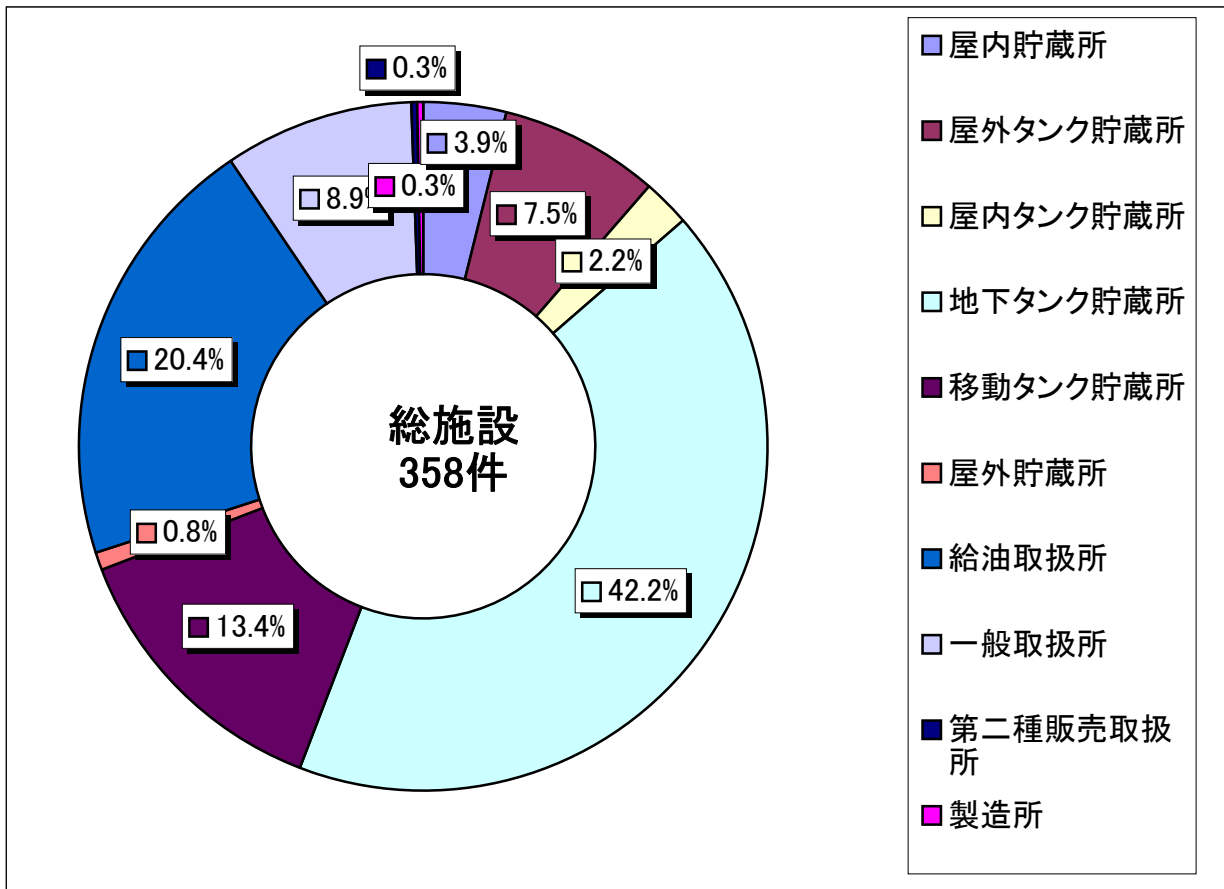
			製造所等												
			計	貯蔵所							取扱所				製造所
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	第二種取扱販売所	
	年	平成15年	410	279	17	34	9	159	58	2	130	90	39	1	1
		平成16年	427	294	18	33	10	175	56	2	132	91	40	1	1
		平成17年	374	263	14	29	9	157	53	1	109	75	33	1	2
		平成18年	362	255	14	30	8	153	48	2	106	75	30	1	1
		平成19年	358	251	14	27	8	151	48	3	106	73	32	1	1
	数 量	5倍以下	173	161	7	10	7	110	27		12	3	9		
		5倍を超え10倍以下	66	39	1	6	1	24	5	2	26	11	15		1
		10倍を超え50倍以下	58	31	6	9		14	1	1	27	19	7	1	
		50倍を超え100倍以下	27	15				2	13		12	11	1		
		100倍を超え150倍以下	13	2					2		11	11			
		150倍を超え200倍以下	12	3		2		1			9	9			
		200倍を超え1000倍以下	9	0							9	9			
	類 別	第1類	1	1	1						0				
		第2類	1	1	1						0				
		第4類	353	247	10	27	8	151	48	3	105	73	31	1	1
混在		3	2	2						1		1			

※給油取扱所（営業用 41件）（自家用 32件）

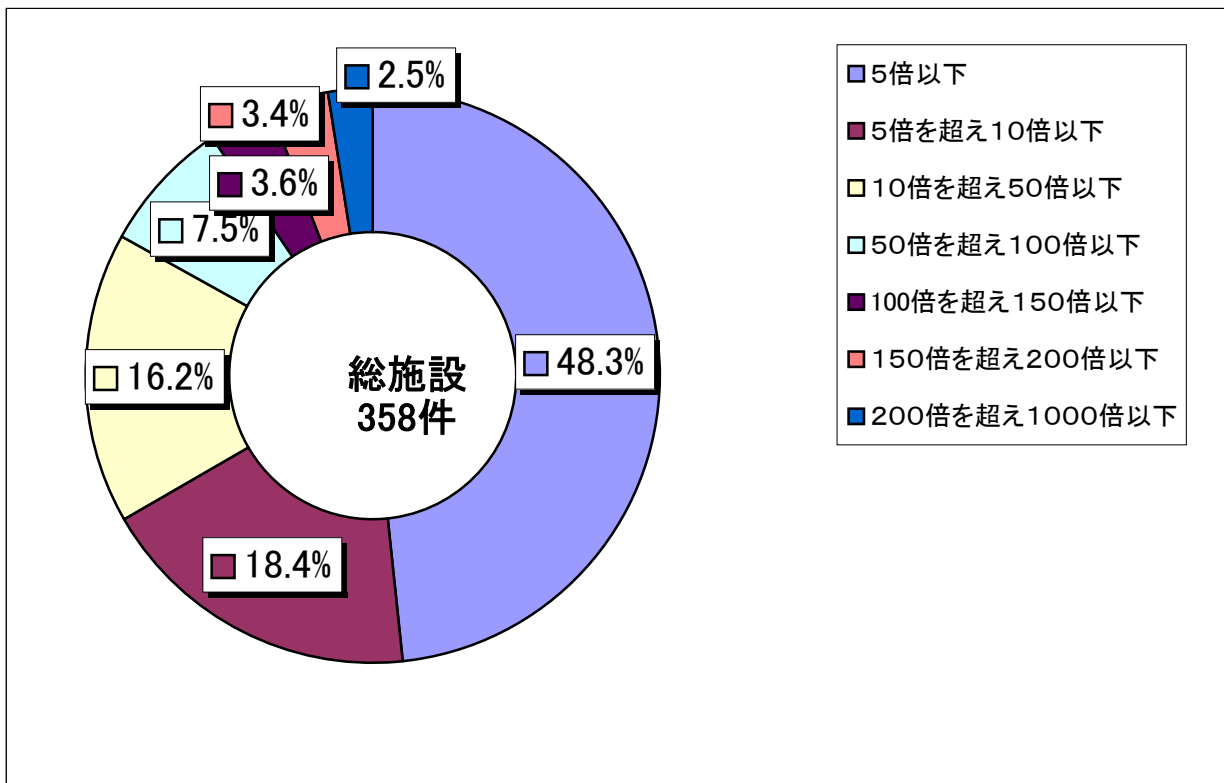
### (2) 指定可燃物・少量危険物施設届出状況

指定可燃物等			少量危険物
可燃性個体	可燃性液体類	合成樹脂類	
2	3	18	1,162
			移動タンク 69

(3) 危険物施設比較表



合計 = 358



(4) 事務処理等実施状況

①申請等件数

平成19年度中

設置許可申請書	変更許可申請書	完成検査申請		完成検査前検査申請	仮使用承認申請	仮貯蔵取扱承認申請	廃止届	資料提出	品名数量変更届	予防規程認可申請	保安監督者選解任届
		設置許可	変更許可								
4	16	5	17	0	8	0	9	36	5	4	14

②立入検査状況

平成19年度中

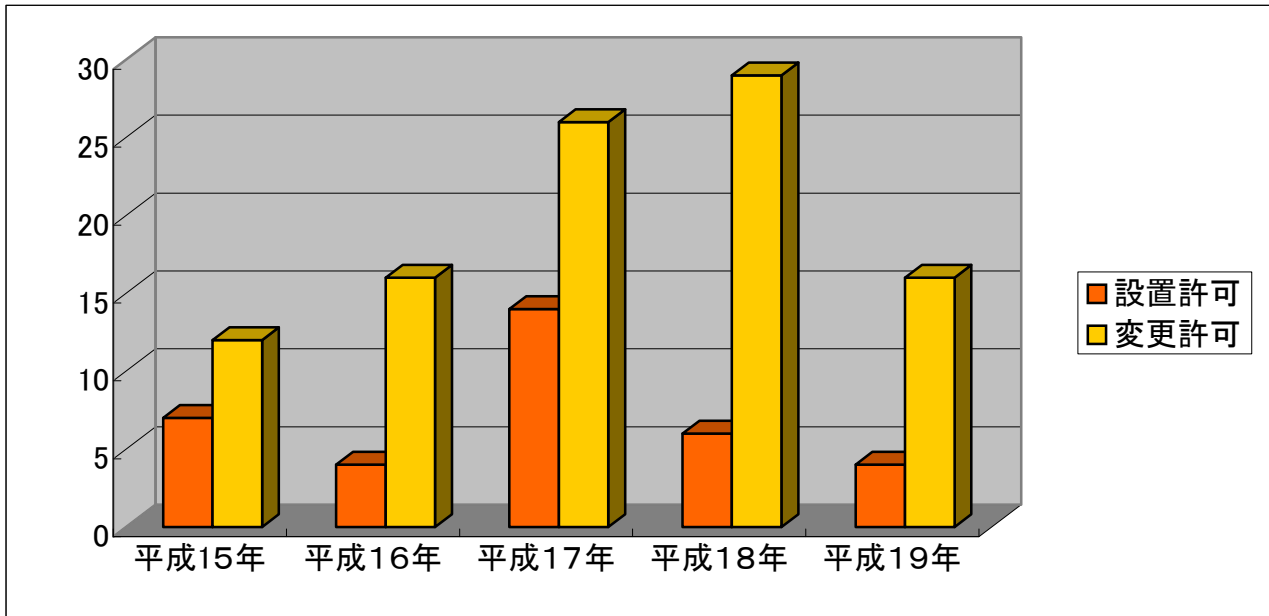
	計	貯蔵所						取扱所			製造所
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所 (自家用)	一般取扱所	第二種販売取扱所	
危険物施設数	358	14	27	8	151	48	3	73 (32)	32	1	1
検査施設数	246	6	18	2	84	47	2	66 (25)	20	0	1

※( )内は、自家用給油取扱所

(5) 過去5年間設置・変更状況

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
設置許可	7	4	14	6	4
変更許可	12	16	26	29	16

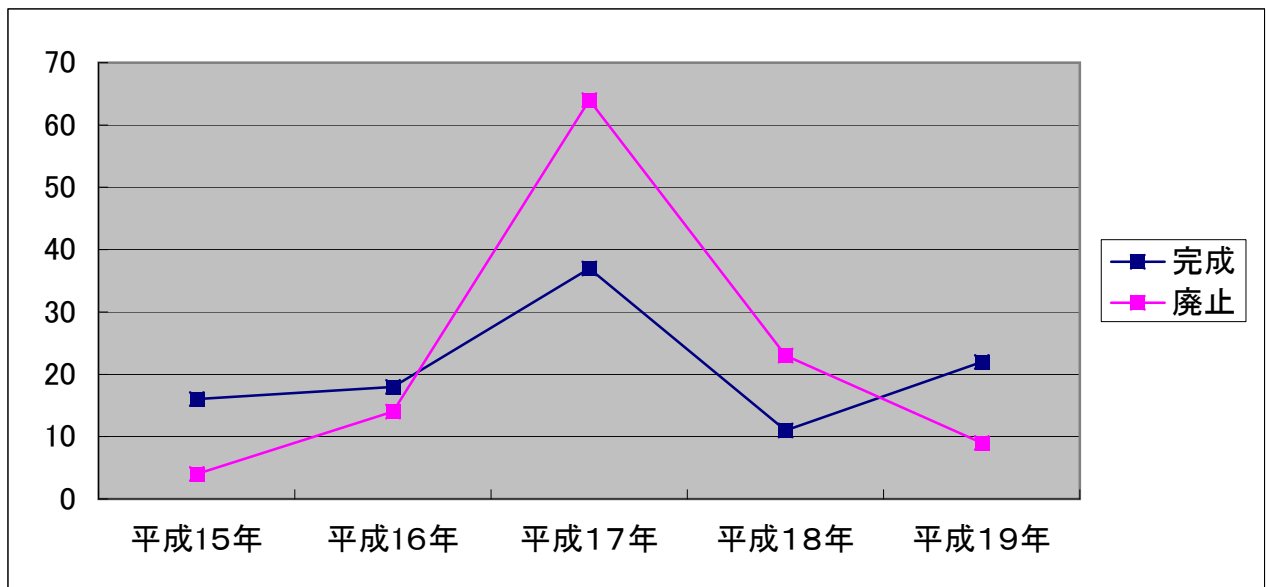
<設置許可・変更許可件数>



	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
完成	16	18	37	11	22
廃止	4	14	64	23	9

(17年廃止には合併による施設移管含む)(移動タンク貯蔵所転入転出を含む)

<完成検査済証交付(設置)、廃止届け件数>





# 広 報 ・ 訓 練

## 9. 広報・訓練

(1)第26回防火図画・ポスターコンクール 最優秀賞作品

平成十九年度 笛吹市内小学校  
防火図画・ポスターコンクール(第二十六回)

火は見てる  
あなたが離れる  
その時を

笛吹市消防本部  
☎055-261-0119

▲防火ポスター最優秀賞  
鈴木理子  
御坂西小学校(四年)

▶防火図画最優秀賞  
加賀美瑛利  
境川小学校(二年)

## (2) 広報用映画フィルム (16m/m) 一覧

平成20年4月1日現在

NO	題名	対象	上映時間	NO	題名	対象	上映時間
1	火災予防への道	一般 点検資格者 防火管理者	30	22	火災から命を守るため	一般	30
2	マグニチュード7.9	一般	30	23	友情は燃えて	一般	25
3	京消失	一般	30	24	応急手当出血・骨折・やけど	小学校 高学年	16
4	みんなの婦人防火クラブ	婦人	30	25	地震に備えて	一般	30
5	消防庁	小学校 一般	25	26	消火器の点検と整備	一般	25
6	みんなの自主防災組織	一般	30	27	どうぶつ村の地震用心、火の用心	幼児 低学年	20
7	火災のあとに残るもの	一般	30	28	クマさんのマイホーム	幼児 低学年	20
8	ゆれ動く大地	高学年 一般	30	29	わんわん火事だわん	幼児 低学年	20
9	ビル火災から脱出	一般	30	30	ニャン大のお誕生日は火事さわぎ	幼児 低学年	17
10	ガスの危険を防ぐには	高学年 一般	24	31	あなたと救急車	一般	24
11	グラッときたらどうする	高学年 一般	26	32	火事のあくる日	幼児 低学年	17
12	煙のおそろしさ	一般	30	33	コアラちゃんの消防隊	幼児	15
13	炎とビル	一般	30	34	森と子どもの歌	幼児	15
14	動物村の消防士	幼児 低学年	20	35	ファイヤーロボ119対キョンシーキョン太	幼児 低学年	16
15	応急手当人工呼吸と心臓マッサージ	一般	30	36	危険がいっぱいわが家の事故防止対策	一般	21
16	家庭内の危険物の取扱い	一般 主婦	30	37	戦後の火災史火災は語る	一般	16
17	地震とぼくたち	高学年 PTA	20	38	火災を断つ	一般	20
18	千日前火災断れた避難路	一般	25	39	トラちゃんの消防隊長	幼児 低学年	15
19	ホテル旅館防火管理の知識	一般	25	40	がんばれロックマン地震用心火の用心	幼児 低学年	16
20	警戒宣言が発令される日	一般	25	41	ウルトラマンキッズの消防隊	幼児 低学年	18
21	ぼくは子象の消防隊	幼児 低学年	20	42	ドナルドダックの防火訓練	幼児 低学年	12

## (3) 広報実施状況

平成19年度中

種 別		対 象	回数	人員又は 数 量	備 考
火 災	巡 回 広 報	一 般 住 民	70		消防車両により、予防週間、年 末年始に巡回広報を実施
	懸垂幕・看板等の掲示	〃	通年	標語5ヶ所 看板山火事 予防24ヶ所	春・秋季火災予防運動期間中及 び年間防火標語の掲示
予	施 設 見 学	一 般 住 民			消防署見学の折、火災予防等 消防に対する理解を深める。
		小 学 生	13	894人	
		保 育 園 等	4	111人	
防 火 資 料 の 配 布	防 火 ポ ス タ ー	事業所・自治会等	1	1,000枚	秋季火災予防運動中に配布
	防 火 チ ラ シ	全 世 帯	1	24,700戸	消防本部で作成し春の火災予防 運動に合わせ全世帯に配布
	防 火 ホ イ ッ ス ル ラ イ ト	小学生・保育園児等		2,820個	管内保育園児
	防 火 水 鉄 砲	〃		2,500個	管内小学生、保育園児等が見学 のため来署、その折に配布し、 消防に対する理解を深める。
救 急 の 日	し お り	全 世 帯	1	26,000戸	

(4) 各種訓練指導状況

平成19年度中

区分	種目	消 防 団 教 育 指 導					救 急 講 習			合 計
		訓 練 礼 式	ポ ン プ 車 操 法	小 型 ポ ン プ 操 法	新 入 団 員 教 養	団 員 講 義	水 防 車 等 取 扱 訓 練	小 計	普 通 救 命 講 習	
回数	5	33	41	1	7	87	16	46	62	149
被指導人員	258	660	820	92	2,374	4,204	239	1,771	2,010	6,214
指導人員	15	165	164	7	49	400	60	250	310	710
回数	5	33	41	1	7	87	16	46	62	149
被指導人員	258	660	820	92	2,374	4,204	239	1,771	2,010	6,214
指導人員	15	165	164	7	49	400	60	250	310	710

調 査 等

## 10. 調査等

### (1) 住宅防火診断実施状況

A 人口 (人)	72,688
B 65才以上	15,692
B / A 比率 %	21.59%
実施件数	33

※ 人口は、平成19年4月1日現在

※ 住宅防火診断は、笛吹市在住の独居高齢者宅等(65歳以上)を対象

### (2) 災害弱者消防緊急システム(ふれあいペンダント)

#### ①設置者数

平成20年4月1日現在

区分	ペンダント		センサー	
	当初数	現在数	当初数	現在数
設置件数	191	247	42	7

#### ②通報状況

平成19年度中

通報種別	笛吹市	
緊急通報	出場	78
	試験	557
	誤報	191
	外泊、帰宅連絡	0
	その他	447
	計	1273
協力員出向要請	42	

(3) 消防水利現況

平成20年4月1日現在

水利種別		設置数
消火栓		676
防火水槽	100 m <sup>2</sup> 以上	14
	40 m <sup>2</sup> ~ 100 m <sup>2</sup> 未満	495 (46)
	20 m <sup>2</sup> ~ 40 m <sup>2</sup> 未満	180
	小計	689 (46)
	その他水利	
河川	50	
プール	22	
濠池	9	
その他		
小計	81	
合計		770 (46)

※ 消火栓、防火水槽は、公設・100m<sup>2</sup>以上の防火水槽、耐震性・40m<sup>2</sup>～100m<sup>2</sup>未満の防火水槽欄の（ ）内は、60m<sup>2</sup>耐震性防火水槽数・消火栓は、消防水利の基準にもとづく数とする。



## (4) 管内トンネル状況

平成20年4月1日現在

名称	管理者	路線	長さ	幅員	構造	交通量 (1日あたり)	事故通報手段	署所からの距離	防火設備	危険箇所	要設置消防施設等
御坂隧道	峡東建設部 道路第2課 道路維持担当	県道 河口湖 御坂線	394m 当管内分 147m	5.5m	コンクリート 巻	150～ 300台	御坂町藤野木 まで6km 降りて電話通報	東部出張所から 1.8km 署から2.1km	なし	なし	・両出入口に電話 及び40㎡以上の 水槽設置
新鳥坂 トンネル	〃	県道 上芦川 甲府線	479m	8m	〃	600～ 1,000台	上芦川まで1.4km 大口まで3.1km 降りて電話通報	中部出張所から 11.7km 署から14km	なし	なし	
新御坂 トンネル	峡東建設事務所 道路第2課 道路維持担当	国道 137号線	2,778m 当管内分 1,389m	6.5m	〃	平日 6,000～ 13,000台  日曜休日 15,000台	管理事務所から 通報・昼間3名、 夜は1名勤務通報 のみ行う	東部出張所から 13km 署から16km	・非常電話270m 交互に10ヶ所 ・火災報知器15m 交互に185ヶ所 ・消火栓50m 交互に55ヶ所 ・手動通報器 100m交互に27ヶ所 ・粉末消火器(8kg) 片側100mごとに7ヶ所 ・排煙設備あり	なし	・両出入口に100㎡ 以上の水槽設置 ・排煙設備等の 非常電源設置
大蔵経寺山 トンネル	峡東建設事務所 道路第2課 道路維持担当	新山梨環状道 路国道140号線	1,857.5m 当管内 約1,057.5m	8.75m	〃	平日7,950 台休日 6,280台	非常電話上下線 21ヶ所 非常電源ボックス 上下線4ヶ所 押釦通報監視制御 室からの通報	春日居出張所から 3.7km 署から7.3km	・消火器38ヶ所 ・消火栓38ヶ所 ・押釦通報19ヶ所 ・トンネル内警報板 2ヶ所 ・CCTVカメラ設備2ヶ所 ・排煙設備(ジェットファン) 2ヶ所 ・誘導表示板9ヶ所 ・トンネル内警報表示盤 2ヶ所 ・非常口表示灯2ヶ所	なし	・春日居側に 100㎡水槽 ・非常電源設備 ・春日居側に避難抗
黒沢隧道	笛吹市・甲府市 (市の管理)	広域農道 金川・曾根線	480m 笛吹市220m 甲府市260m	7m	〃	50～ 100台	甲府市中畑まで 1kmに公衆電話あり	中部出張所から 4km署から6km	なし	なし	
笛吹市消防本部車両・災害対応機器材等 ・消防ポンプ車・・・1 ・高圧ポンプ付水槽車・・・1 (4,000ℓ) ・化学車・・・1 (1,000ℓ、化学液600ℓ) ・照明器・・・10 ・水槽付ポンプ車・・・4 ・救助工作車・・・1 ・救急車・・・7 (高規格車・・・4) ・電源車・・・1 ・山林工作車・・・1 ・空気呼吸器・・・27											

氣 象

## 11. 気 象

### (1) 月 例 天 候

観測場所、笛吹市消防署（観測：午前9時観測） 平成19年中

月 天候	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	年間の率 (%)
晴	20	23	25	19	24	18	14	24	18	14	19	21	239	65.48%
曇	9	2	3	9	3	9	8	3	4	13	8	8	79	21.65%
雨	1	3	3	2	4	3	9	4	8	4	3	2	46	12.60%
霧														
雪	1												1	0.27%

### (2) 瞬 間 最 大 風 速 7 m/s 以 上 の 月 別 区 分

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
日 数	2	11	23	17	23	16	7	12	8	3	4	10	136

### (3) 月 別 気 象 統 計

区 分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	項目												
風 速	平 均	0.7	1.3	1.6	1.3	1.5	1.3	1.1	1.2	1.0	0.8	0.9	0.9
	瞬間最大	13.4	19.3	21.5	22.6	18.8	24.4	9.8	12.9	7.2	9.2	15.3	16.0
気 温	平 均	4.0	6.5	9.1	13.0	18.5	22.6	24.7	28.0	24.8	16.9	10.9	5.1
	瞬間最大	16.3	18.7	24.4	30.0	32.2	34.4	35.8	39.4	35.8	28.7	22.1	16.4
	最 低	-5.2	-6.2	-2.7	0.1	8.1	12.9	19.1	19.8	15.2	6.0	-2.5	-4.1
湿 度	平 均	63.6	54.1	47.1	62.4	60.0	69.0	75.9	70.3	73.9	74.9	68.9	70.4
	瞬間最大	97.9	97.3	97.4	97.4	96.9	96.4	97.7	96.8	97.3	98.1	98.9	98.8
	最 少	19.0	10.6	6.9	4.9	10.4	8.1	28.3	19.1	32.9	23.8	18.1	17.2
雨 量	総 雨 量	33.0	29.5	31.5	48.5	79.0	63.0	256.5	86.5	280.5	122.5	10.0	49.5
	1 日 の 最 高	6.0	17.0	11.0	15.5	24.5	19.0	65.0	25.5	141.0	68.5	4.0	16.5

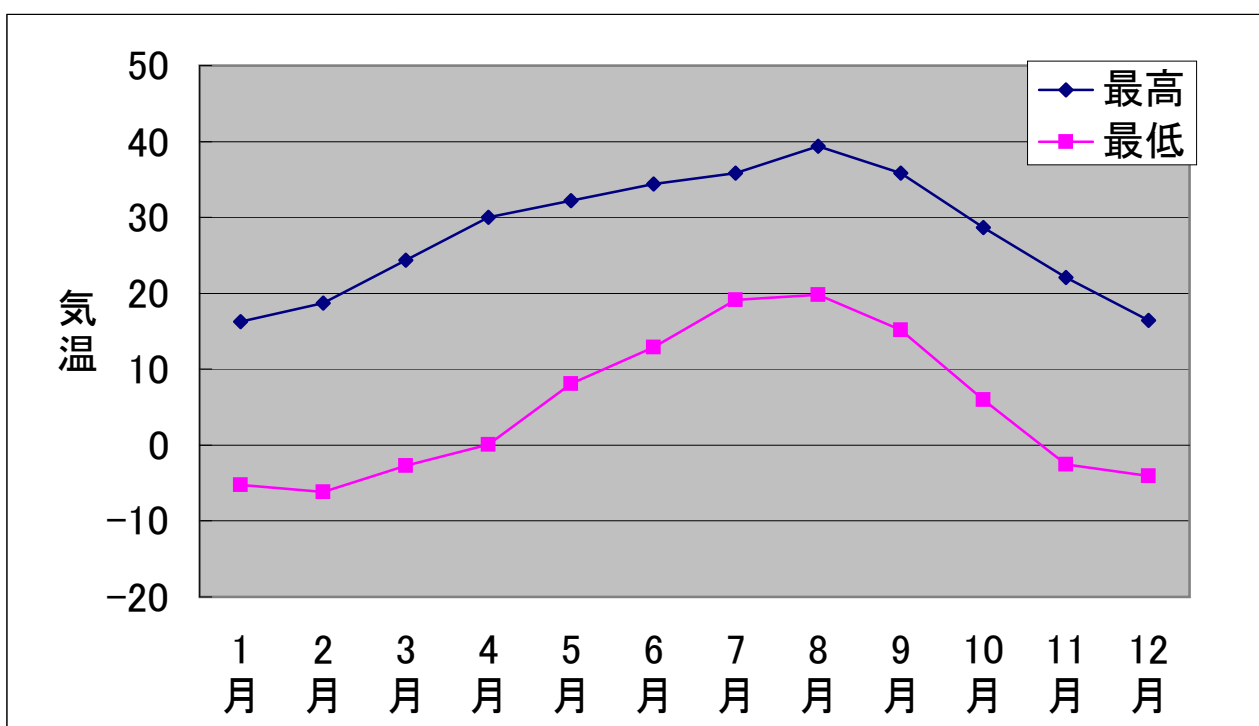
◎ 年間総雨量……1090.0mm

#### (4) 月別風向状況

観測場所： 笛吹市消防署（観測：午前9時観測） 平成19年中

風向	東	東北東	北東	北々東	北	北々西	北西	西北西	西	西南西	南西	南々西	南	南々東	南東	東南東	無風
月別	東	東北東	北東	北々東	北	北々西	北西	西北西	西	西南西	南西	南々西	南	南々東	南東	東南東	無風
1 月		8	1				1				2	1					18
2 月		8	3				3		1	2		1					9
3 月		7	3				3	1		2	6	1					8
4 月		4	10	1			1	1	1	5		3					4
5 月		2	3				5	1	3	12	2						3
6 月		4	3					1	6	10		2					4
7 月		1	9					1	3	9	2						6
8 月		2	4					2	2	11		1					9
9 月	1	3	6					1	1	5		1					12
10 月		5	3							1		1					21
11 月		4	4				2										20
12 月		10	1														20
計	1	58	50	1			15	8	17	57	12	11	0			0	134

#### (5) 最高最低気温比較



消 防 团 等

## 12. 消防団

### (1) 消防団概要(団員等)

平成20年4月1日現在

区分 町名	分 団 数	部 数	団 員 数										市 街 地	密 集 地	団 員 の 職 業 ・ 年 齢					
			定 数	現 員 数	階 級 別										職 業 別 数					平 均 年 齢
					団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員			会 社 員	公 務 員	自 営 業	団 体 職 員	そ の 他	
笛 吹 市	石 和	15	315	315	1	2	1	2	15	17		278	1	5	203	32	40	6	29	32.1
	御 坂	21	388	384			1	3	21	21		338		14	292	26	44	7	15	32.0
	一 宮	30	415	415			1	3	30	30		351		14	354	35	25	10	1	32.1
	八 代	9	208	206			1	2	9	9		185		7	170	13	19	2	2	30.7
	境 川	13	223	223			1	2	13	13		194		13	161	25	13	4	20	33.4
	春日居	7	190	188			1	3	7	6		170		6	138	25	20	4	1	32.8
	芦 川	4	65	56			1	1	4	4		46		4	25	18	12	1	0	45.0
計	7	99	1,804	1,787	1	2	7	16	99	100	0	1,562	1	63	1,343	174	173	24	68	32.60

※ 消防団数 . . . . . 1団

## (2) 消防団概要 (車両・装備等)

平成20年4月1日現在

区分 町別	車両及びポンプ車							車両及びポンプ車											防災無線			施設		
	消防ポンプ車	小型動力ポンプ車	小型ポンプ積載車	水槽車(ミニポンプ付)	その他の車両	ポンプ専用ミニポンプ	自主防災用ミニポンプ	山林火災消火器	消防用無線電話	無線受信機	トランシーバー	泡沫発生ノズル	泡沫原液	新型二連ノズル	投光機一式	電子拡声器	防火服	ビデオカセット	端末機	移動局車両用	移動局携帯用	車庫	詰所	
市 吹 笛	石和	5	0	6	8	2	14	111	16	71	8	2	20	252	23	38	3	28		56	14	26	16	14
	御坂	2	0	20	3	2	1	57	29	37	37	8			29	30	2		1	62	5	4	26	5
	一宮	3	13	14	1	2	3	30	6	36	15	3	3	90	32	39	2	8	1	34	6	8	30	14
	八代	4	0	5	2	1		27			4	2			10	10	2			78	13	29	12	9
	境川	2	0	11	2	2	2	13	6		18	3	2	18	17	17	2	20	1	97	7	33	13	13
	春日居	1	0	6		1	1	1	50	8	35				7	18	1	14		15	3	7	7	7
	芦川		1	4	1	1		4	6	1	1	5			12	10	2	8		8	12	5	5	4
計	17	14	66	17	11	21	243	113	153	118	23	25	360	130	162	14	78	3	350	60	112	109	66	

※ 消防団数 . . . . . 1団